供給システム

313913B

中粘度から高粘度のシーリング材および粘着性物質の非加熱のバルク供給に使用可能。危険な場所では使用しないで下さい。

L20c 2 インチシングルポスト昇降機
20 リットル（5 ガロン）サイズ
100 psi（0.7 MPa、7 bar）最大空気流入圧

S20 3 インチ シングルポスト
20 リットル（5 ガロン）サイズ
125 psi（0.9 MPa, 9 bar）最大エア吸気口圧力

D60 3 インチ デュアルポスト
60 リットル（16 ガロン）サイズ、30 リットル（8 ガロン）、20 リットル（5 ガロン）サイズ
150 psi（1.0 MPa、10 bar）最大吸気口圧力

D200 3 インチ デュアルポスト
200 リトル（55 ガロン)､115 リットル（30 ガロン）
60 リットル（16 ガロン）サイズ、30 リットル（8 ガロン）、20 リットル（5 ガロン）サイズ
150 psi（1.0 MPa, 10 bar）最大エアイ吸気口圧力

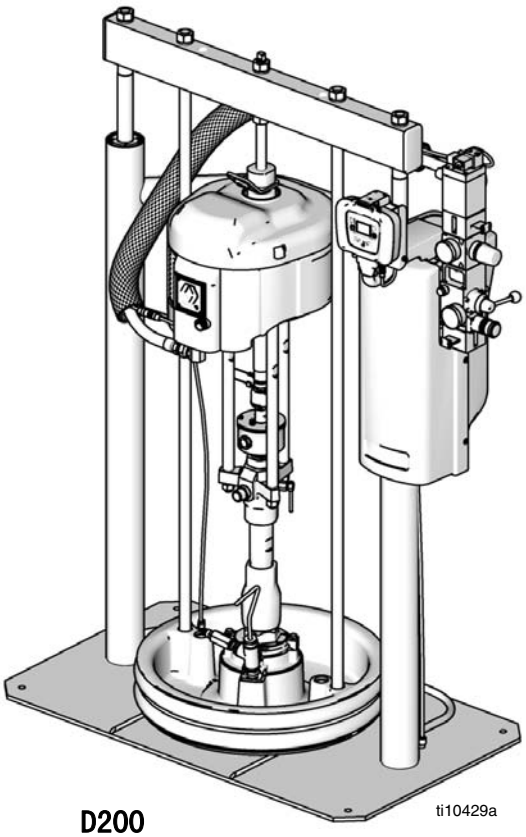
D200S 6.5 インチ デュアルポスト
55 ガロン（200 リッター）、30 ガロン（115 リッター）サイズ
125 psi（0.9 MPa, 9 bar）最大エア吸気口圧力

重要な安全注意
本書の中に記載されているですべての警告と指示をご覧下さい。
これらの指示を保存します。

モデルの情報および承認は、6 ページ参照してください。

米国にて特許出願中

Graco 社のコントロール構造電子構成部品は、Intertek の上場製品のディレクトリに記載されています。



ti10429a

D200
モデル CM14BA

HO03

目次

関連したマニュアル **3**
翻訳 3
警告 **4**
モデル **6**
構成部品の特定 **10**
D200 3 インチおよび D200s 6.5 インチ デュアルポスト 10
S20 3 インチ シングルポストおよび D60 3 インチ デュアルポスト 11
L20c 2 インチ 昇降機 13
L20c 2 インチ エア制御 14
据え付け **15**
一般情報 15
場所 15
接地 15
機械的な取り付け 16
遠隔データトラックを電源に繋いでください 16
ドラム 低 / 空 センサーを繋いで調整 17
光タワーアクセサリ 17
ドラム止めを繋いでください 18
供給システム運転法 **19**
圧力除去手順 19
装置使用前の洗浄 19
ラムの始動および調整 19
ポンプの始動および調整 21
ドラムの変更 21
ポンプのシャットダウンおよび手入れ 22
スロート・シールを交換してください 22
遠隔データトラック据え付け 23
遠隔データトラック・コントロールとインディケーター **24**
遠隔データトラック運転 **25**
始動 25
運転（ラン）モード 25
プライム・モード 26
設定モード 26
自己診断モード 29
寸法 **34**
回路図 **36**
遠隔データトラック、光 タワー、ドラム 低 / 空 センサー 36
D200S、D200、S20 および D60 供給システム . . . **37**
ラムの始動および調整 37
ポンプの始動および調整 38
ドラムの変更 38
遠隔データトラック運転 38
L20c 供給システム **39**
ラムの始動および調整 39
ポンプの始動および調整 40
ドラムの変更 40
製品仕様 **41**
Graco Standard Warranty **42**
Graco Information **42**

注意 :37 ～ 40 ページに記載された D200s、D200、D60、S20 および L20c 操作クイック・ガイドは取り出せます。

関連したマニュアル

米語版構成部品説明書：

マニュアル	内容
313527	供給システム修理部品
313528	タンデム供給システム運転
313529	タンデム供給システム修理部品
312375	Check-Mate? 排気ポンプ使用説明書 - 部品
312376	Check-Mate? ポンプパッケージ使用説明書 - 部品
311827	Dura-Flo? 排気ポンプ（145 cc、180 cc、220 cc、290 cc）使用説明書 - 部品説明書
311825	Dura-Flo? 排気ポンプ（430 cc、580 cc）使用説明書 - 部品説明書
311717	炭素鋼排気ポンプ（1000cc）使用説明書 - 部品説明書
311828	Dura-Flo? ポンプパッケージ（145 cc、180 cc、220 cc、290 cc）使用説明書 - 部品説明書
311826	Dura-Flo? ポンプパッケージ（430 cc、580 cc）使用説明書 - 部品説明書
311833	Two-Ball NXT? ポンプパッケージ（1000 cc）使用説明書 - 部品説明書
312889	60 cc Check-Mate 排気ポンプ修理部品説明書
312467	100 cc Check-Mate 排気ポンプ修理部品説明書
312468	200 cc Check-Mate 排気ポンプ修理部品説明書
312469	250 cc Check-Mate 排気ポンプ修理部品説明書
312470	500 cc Check-Mate 排気ポンプ修理部品説明書
311238	NXT? エアモーター（Nxxxxx models）部品用取扱説明書
312796	NXT? エアモーター（Mxxxxx モデル）部品用取扱説明書
308213	Premier? エアモーター使用説明書 - 部品
312374	エア・コントロール指示－部品
312491	ポンプ液体パージ・キット
312492	ドラム・ローラー・キット指示
312493	光タワーキット指示
406681	圧盤カバー・キット

翻訳

この説明書は以下の言語でご用意しています。特定の言語および対応する部品番号について下の表をご参照ください

マニュアル	言語
313910	中国語
313905	フランス語
313906	ドイツ語
313915	イタリア語
313913	日本語
313914	韓国語
313909	スペイン語

警告

次の警告は、この機器のセットアップ、使用、接地、整備と修理に関するものです。「！」は一般的な警告を示し、ハザードマークは作業自体に危険性があることを示しています。これらの警告を参考にして下さい。本マニュアルの本文全体を通して、適用可能である場合、追加の、特定の製品に関する警告が記載されています。

⚠警告

皮膚への噴射の危険性

ガン、ホース漏れ口、又は損傷したコンポーネントからの高圧の液体が、皮膚に穴を開けます。これはただ切り傷のように見えるかもしれませんが、体の一部の切断にもつながりかねない重傷の原因となります。直ちに外科的処理を受けて下さい。**直ちに外科的処理を受けて下さい。**

- ガンを人や身体の一部に向けないで下さい。
- ディスペンスアウトレットに手を近づけないで下さい。
- お客様の手、体、手袋、又はボロ布で漏れを止めようとしたり方向をそらしたりしようとしないで下さい。
- ディスペンス作業を中止する場合、又は装置を清掃、点検、修理する前には、本書の **Pressure Relief Procedure** に従って下さい。

可動部品の危険

可動部分は、指や体の他の部分を引っ掛けたり切断したりする恐れがあります。

- 運動部品に近づかないで下さい。
- 保護器具やカバーのない状態で機器を操作しないで下さい。
- 気密式の機器は、警告なしに起動することがあります。機器を確認、移動、整備する前に、**本マニュアルの圧力除去手順に従って下さい。**電源又は給気の接続を切ります。

火災及び爆発の危険性

作**業場での**、溶剤や塗料の気体のような、可燃性の気体は、火災や爆発の原因となることがあります。火災と爆発を防止するために：

- よく換気されたエリアでのみ機器を使用して下さい。
- パイロットライト、タバコ、懐中電灯とプラスチックのカバー（静電気アークの危険性）といったすべての発火ソースを取り除いて下さい。
- 溶剤、ボロ布やガソリンも含めて、作業場に廃材がないようにして下さい。
- 可燃性の空気が存在している場所で電源コードをプラグから挿したり抜いたり、電灯のスイッチを入れたり切ったりしないで下さい。
- 作業エリアのすべての機器を接地させます。**接地**要領を参照して下さい。
- 接地したホースのみを使用して下さい。
- バケツの中に向かってトリガーを引く際、接地させたバケツの側面にガンをしっかり抑えます。
- 静電気反応があったり、又はお客様が電気ショックを感じた場合は、**操作を直ちに停止して下さい。**お客様が問題を特定し、解決するまで、機器を使用しないで下さい。
- 作業場に、作動確認済みの消火器を置いて下さい。

警告

機器誤使用の危険性

誤使用は、死亡事故又は重傷の原因となります。

- 疲れているとき、又は薬又はアルコール等の影響下にあるときに機器を操作しないで下さい。
- 最も低い定格設定をされたシステムコンポーネントの最大使用圧力又が温度資格を超えないようにして下さい。すべての機器取扱説明書の**テクニカルデータ**を参照して下さい。
- 機器が通電中あるいは加圧中に作業場を離れないで下さい。機器を使用しないときは、全ての機器の電源を切り、**本説明書の圧力除去手順に従って下さい**。
- 毎日機器を確認して下さい。純正のメーカ交換用部品のみを使用して、磨耗又は破損した部品は直ちに修理又は交換して下さい。
- 装置を改造しないで下さい。
- 意図した目的のためだけに機器を使用して下さい。お問い合わせ事項のあるお客様は、代理店までご連絡下さい。
- 移動の多いエリア、鋭い刃、可動部品と熱い表面から離れた場所をホースとケーブルが通るようにします。
- ホースをよじったり、曲げすぎたり、あるいは機器を引っ張るためにホースを使用したりしないで下さい。
- 子供たちと動物を作業場から遠ざけて下さい。
- 該当するすべての安全法令に従って下さい。

電気ショックの危険性

このガンは、接地する必要があります。システムの不適切な接地、セットアップ、又は誤使用は、電気ショックの原因となります。

- 装置の修理を行う前にメイン電源のスイッチを OFF にし、電源コードを抜きます。
- アース端子付のコンセントのみを使用するようにして下さい。
- 3 芯の延長コードのみを使用するようにして下さい。
- アース線先端部が電源コードおよび延長コードに直接導通していることを確認して下さい。
- 雨中で使用、保管しないで下さい。室内に保管して下さい。

跳ねによる危険

高温または有毒な液体が目または皮膚に跳ね掛かった場合、重傷を負う場合があります。台板のブローオフ中に跳ねが生じる可能性があります。

- ドラムから台板を取り外すとき、使用する空気圧は最低にしてください。

有毒な液体または気体による危険

有毒な液体又は蒸気は、飛沫が目、又は皮膚上についたり、その空気を吸い込んだり、又は飲んだりすることにより大怪我を引き起こす原因となることがあります。

- お客様が使用している液体固有の危険性を知るためには、MSDS をご覧下さい。
- 危険な液体は認可を受けた公認の容器に保管し、準拠すべきガイドラインに従ってこれを処分します。
- 機器にスプレーをかけるか又は清掃するときは、常に不浸透性の手袋をはめて下さい。
- もしこの機器がイソシアネート材を使用している場合、本マニュアルのイソシアネートの条件の部分に記載されているイソシアネートに関する追加の情報を参照してください。

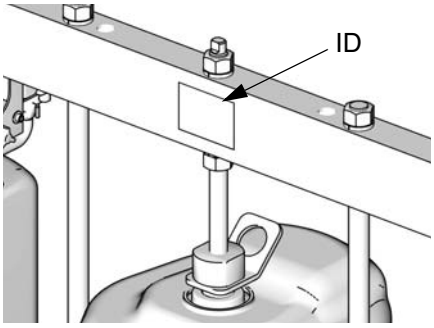
作業者の安全保護具

ユーザは、操作・整備・機器の作業場にいる際、目の怪我、毒性ガスの吸引、火傷と難聴を含めた大怪我から自身を守るために、適切な保護器具を身につけている必要があります。このガンは下記のものを含んでいますが、必ずしもこれに限定はされません：

- 視覚保護器具
- 液体、溶剤メーカによって勧められるように衣類と呼吸マスク
- 手袋
- 聴覚保護

モデル

ご使用のポンプの銘板（ID）で、供給システムの 6 桁の部品番号をチェックします。供給システムの型式を特定するために、6 桁の英数字に基いた以下の表を使います。たとえば、部品番号 **CM14BA** は、遠隔データトラック（ポンプコード **14**）の付いた Check-Mate 2200 エアモーター、統合エア制御装置（**B**）の付いた 3 インチデュアルポストラム，およびネオプレンシール（**A**）付きの 55 ガロンの被覆無しのプラテンの付いた、炭素鋼　Check-Mate 100 Check-MateCheck-Mate の排気ポンプである、Check-Mate 供給システム（**CM**）を表します。



ti11157a

GD を 1 桁目および 2 桁目として使用するシステムは Dura-Flo 供給システムです。
以下の表の中には、構築できない設定も有ります。どのシステムが使えるか、製品選択ガイドを参照してください。

交換部品を発注するには、説明書 313527 の**部品**セクションを参照してください。次ページのマトリクス中の桁の数字は部品の図面およびリストにある参照番号と一致しません。

データトラック および 24 Vdc または 100-240 Vac 電源を使用するすべての供給システムは ETL の承認を受けています。

Recognized Component
110474
Certified to CAN/CSA CSA-C22.2 No. 14-05
Conforms to UL 508

CM	14	B					A				
1 桁目および 2 桁目	3 桁目および 4 桁目	5 桁目					6 桁目				
		ラムオプション					プラテンおよびシールのオプション				
	ポンプコード		サイズ	スタイル	データトラックの電圧	エア制御		プラテンサイズ	プラテンスタイル	プラテン材料	SEAL 材質
CM（供給 Check-Mate 排気ポンプ付きシステム）	（2 桁の Check-Mate ポンプコードは表 1 を参照のこと）	1	2 インチ	L20c	ゼロ・ボルト	エア制御パネル	B	20 リットル（5 ガロン）	F, SW	CS	ニトリル
		2	3 インチ	S20c	ゼロ・ボルト	INT	C	20 リットル（5 ガロン）	F, SW	CS	ポリウレタン
		3	3 インチ	S20	ゼロ・ボルト	INT	F	20 リットル（5 ガロン）	F, SW	SST	PTFE 被覆
		4	3 インチ	D60	ゼロ・ボルト	INT	G	20 リットル（5 ガロン）	F, DW	CS	ニトリル
GD（供給 Dura-Flo 付きシステム排気ポンプ）	（2 桁の Dura-Flo ポンプコードは表 2 を参照のこと）	5	3 インチ	D200	ゼロ・ボルト	INT	H	20 リットル（5 ガロン）	F, DW	CS	ポリウレタン
		6	3 インチ	D200i	ゼロ・ボルト	２つボタン・インターロック	J	30 リットル（8 ガロン）	F, SW	CS	ニトリル
		7	6.5 インチ	D200s	ゼロ・ボルト	INT	K	30 リットル（8 ガロン）	F, SW	CS	ポリウレタン
		8	6.5 インチ	D200si	ゼロ・ボルト	２つボタン・インターロック	L	30 リットル（8 ガロン）	F, SW	SST	PTFE 被覆
		9	3 インチ	D200	24 Vdc	INT	M	30 リットル（8 ガロン）	F, DW	CS	ニトリル
		A	3 インチ	D200i	24 Vdc	２つボタン・インターロック	R	30 リットル（8 ガロン）	F, DW	CS	ポリウレタン
		B	3 インチ	D200	100-240 Vac	INT	S	60 リットル（16 ガロン）	F, SW	CS	ニトリル
		C	3 インチ	D200i	100-240 Vac	２つボタン・インターロック	T	60 リットル（16 ガロン）	F, SW	CS	ポリウレタン
		F	6.5 インチ	D200s	24 Vdc	INT	U	60 リットル（16 ガロン）	F, SW	SST	PTFE 被覆
		G	6.5 インチ	D200si	24 Vdc	２つボタン・インターロック	W	60 リットル（16 ガロン）	F, DW	CS	ニトリル
		H	6.5 インチ	D200s	100-240 Vac	INT	Y	60 リットル（16 ガロン）	F, DW	CS	ポリウレタン
		J	6.5 インチ	D200si	100-240 Vac	２つボタン・インターロック	7	115 リットル（30 ガロン）	D	CS	EPDM
		L	3 インチ	S20	100-240 Vac	INT	8	200 リットル（55 ガロン）	DR	PTFE 被覆 AL	EPDM
		M	3 インチ	S20	24 Vdc	INT	9	200 リットル（55 ガロン）	DR	AL	EPDM
		R	3 インチ	D60	100-240 Vac	INT	A	200 リットル（55 ガロン）	DR	AL	ネオプレン
		T	3 インチ	D60i	100-240 Vac	２つボタン・インターロック					
		U	3 インチ	D60	24 Vdc	INT					
		W	3 インチ	D60i	24 Vdc	２つボタン・インターロック					
		Y	3 インチ	D60i	ゼロ・ボルト	２つボタン・インターロック					

キー：

S = シングルポスト ラム i = 2 ボタンインターロック
c = カート搭載 s = 6.5 インチ
D = デュアルポスト ラム INT = 統合エア制御
F = 平坦
D = D スタイル
DR = デュアル o リング
SW = シングルワイパー
DW = ダブルワイパー

表 1: Check-Mate ポンプ識別コード / 部品番号索引

ポンプコード	ポンプ部品番号（取扱説明書 312376 を参照）
NXT 200/CM 60	
4A	P05LCS
4B	P05LCM
4C	P05LSS
4F	P05LSM
NXT 400/CM 60	
6A	P11LCS
6B	P11LCM
6C	P11LSS
6F	P11LSM
6G	P11RCS
6H	P11RCM
6J	P11RSS
6K	P11RSM
61	P11SCS
62	P11SCM
63	P11SSS
64	P11SSM
NXT 700/CM 60	
7A	P20LCS
7B	P20LCM
7C	P20LSS
7F	P20LSM
7G	P20RCS
7H	P20RCM
7J	P20RSS
7K	P20RSM
71	P20SCS
72	P20SCM
73	P20SSS
74	P20SSM
NXT 1200/CM 60	
8A	P38LCS
8B	P38LCM
8C	P38LSS
8F	P38LSM
8G	P38RCS
8H	P38RCM
8J	P38RSS
8K	P38RSM

ポンプコード	ポンプ部品番号（取扱説明書 312376 を参照）
81	P38SCS
82	P38SCM
83	P38SSS
84	P38SSM
NXT 1800/CM 60	
9A	P61LCS
9B	P61LCM
9C	P61LSS
9F	P61LSM
9G	P61RCS
9H	P61RCM
9J	P61RSS
9K	P61RSM
91	P61SCS
92	P61SCM
93	P61SSS
94	P61SSM
NXT 2200/CM 100	
11	P40LCS
12	P40LCM
1F	P40LSS
1G	P40LSM
13	P40RCS
14	P40RCM
1H	P40RSS
1J	P40RSM
10	P40SSS
1A	P40SSM
19	P40SCS
NXT 3400/CM 100	
15	P63LCS
16	P63LCM
1T	P63LSS
1U	P63LSM
17	P63RCS
18	P63RCM
1W	P63RSS
1Y	P63RSM
1B	P63SSS
1C	P63SSM

ポンプコード	ポンプ部品番号（取扱説明書 312376 を参照）
NXT 2200/CM 200	
21	P23LCS
22	P23LCM
23	P23RCS
24	P23RCM
25	P23LSS
26	P23LSM
27	P23RSS
28	P23RSM
NXT 3400/CM 200	
29	P36LCS
2A	P36LCM
2B	P36RCS
2C	P36RCM
2F	P36LSS
2G	P36LSM
2H	P36RSS
2J	P36RSM
NXT 6500/CM 200	
2L	P68LCS
2M	P68LCM
2R	P68RCS
2S	P68RCM
2T	P68LSS
2U	P68LSM
2W	P68RSS
2Y	P68RSM
20	P68SCS
NXT 3400/CM 250	
31	P29LCS
32	P29LCM
33	P29RCS
34	P29RCM
35	P29LSS
36	P29LSM
37	P29RSS
38	P29RSM

ポンプコード	ポンプ部品番号（取扱説明書 312376 を参照）
NXT 6500/CM 250	
39	P55LCS
3A	P55LCM
3B	P55RCS
3C	P55RCM
3F	P55LSS
3G	P55LSM
3H	P55RSS
3J	P55RSM
Premier/CM 250	
3L	P82LCS
3M	P82LCM
3R	P82LSS
3S	P82LSM
NXT 3400/CM 500	
51	P14LCS
52	P14LCM
53	P14RCS
54	P14RCM
55	P14LSS
56	P14LSM
57	P14RSS
58	P14RSM
NXT 6500/CM 500	
59	P26LCS
5A	P26LCM
5B	P26RCS
5C	P26RCM
5F	P26LSS
5G	P26LSM
5H	P26RSS
5J	P26RSM
Premier/CM 500	
5L	P39LCS
5M	P39LCM
5R	P39LSS
5S	P39LSM
ポンプ無し	
NN	

ポンプの部品番号を調べるには、説明書 312376 またはポンプの ID プレートを参照してください。

表 2: Dura-Flo ポンプ識別コード / 部品番号索引

ポンプコード	ポンプ部品番号（取扱説明書 311828 を参照）
NXT 2200/DF 145SS	
A1	P31LSS
A2	P31LSM
A3	P31HSS
A4	P31HSM
NXT 3400/DF 145SS	
B1	P46LSS
B2	P46LSM
B3	P46HSS
B4	P46HSM
NXT 3400/DF 180SS	
B5	P41LSS
B6	P41LSM
B7	P41HSS
B8	P41HSM
NXT 3400/DF 220SS	
C1	P30LSS
C2	P30LSM
C3	P30HSS
C4	P30HSM
NXT 6500/DF 220SS	
CA	P57LSS
CB	P57LSM
CC	P57HSS
CD	P57HSM
NXT 6500/DF 290SS	
D1	P45LSS
D2	P45LSM
D3	P45HSS
D4	P45HSM
Premier/DF 290SS	
DL	P67LSS
DM	P67LSM
DR	P67HSS
DS	P67HSM

ポンプコード	ポンプ部品番号（取扱説明書 311826 を参照）
NXT 3400/DF 430CS	
E1	P15LCS
E2	P15LCM
E3	P15HCS
E4	P15HCM
NXT 3400/DF 430SS	
E5	P15LSS
E6	P15LSM
E7	P15HSS
E8	P15HSM
NXT 6500/DF 430CS	
E9	P32LCS
EA	P32LCM
EB	P32HCS
EC	P32HCM
NXT 6500/DF 430SS	
EF	P32LSS
EG	P32LSM
EH	P32HSS
EJ	P32HSM
Premier/DF 430	
EL	P44LSS
EM	P44LSM
ER	P44LCS
ES	P44LCM
NXT 3400/DF 580CS	
F1	P12LCS
F2	P12LCM
F3	P12HCS
F4	P12HCM
NXT 3400/DF 580SS	
F5	P12LSS
F6	P12LSM
F7	P12HSS
F8	P12HSM

ポンプコード	ポンプ部品番号（取扱説明書 311826 を参照）
NXT 6500/DF 580CS	
F9	P22LCS
FA	P22LCM
FB	P22HCS
FC	P22HCM
NXT 6500/DF 580SS	
FF	P22LSS
FG	P22LSM
FH	P22HSS
FJ	P22HSM
Premier/DF 580CS	
FL	P34LSS
FM	P34LSM
FR	P34LCS
FS	P34LCM

ポンプコード	ポンプ部品番号（取扱説明書 311833 を参照）
NXT 3400/DF 1000CS	
G1	P06LCS
G2	P06LCM
G3	P06HCS
G4	P06HCM
NXT 3400/DF 1000SS	
G5	P06LSS
G6	P06LSM
G7	P06HSS
G8	P06HSM
NXT 6500/DF 1000CS	
G9	P10LCS
GA	P10LCM
GB	P10HCS
GC	P10HCM
NXT 6500/DF 1000SS	
GF	P10LSS
GG	P10LSM
GH	P10HSS
GJ	P10HSM
Premier/DF 1000	
GL	NR
GM	NR
GR	NR
GS	NR

NR = 発売されていません

構成部品の特定

D200 3 インチおよび D200s 6.5 インチ デュアルポスト

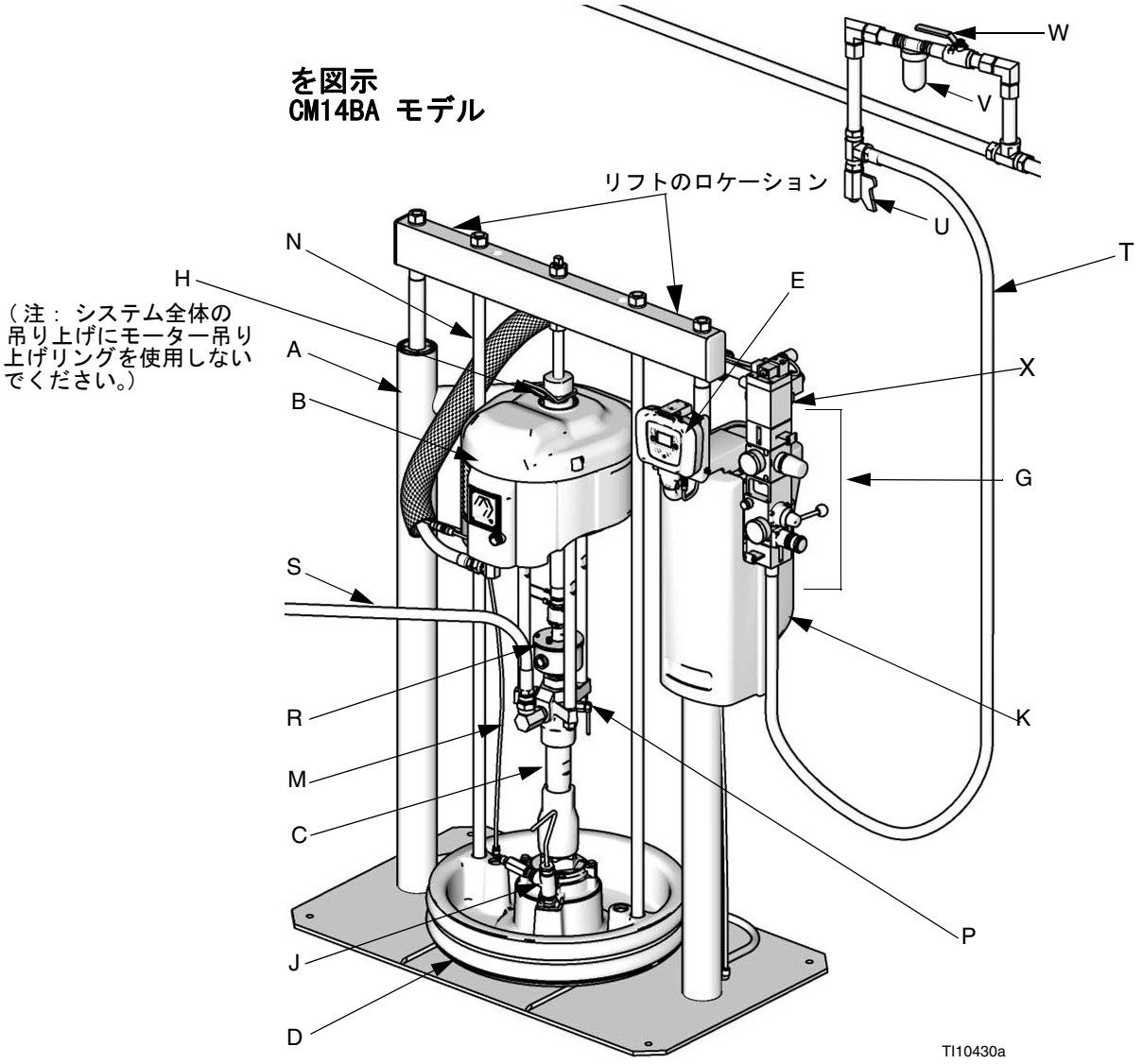


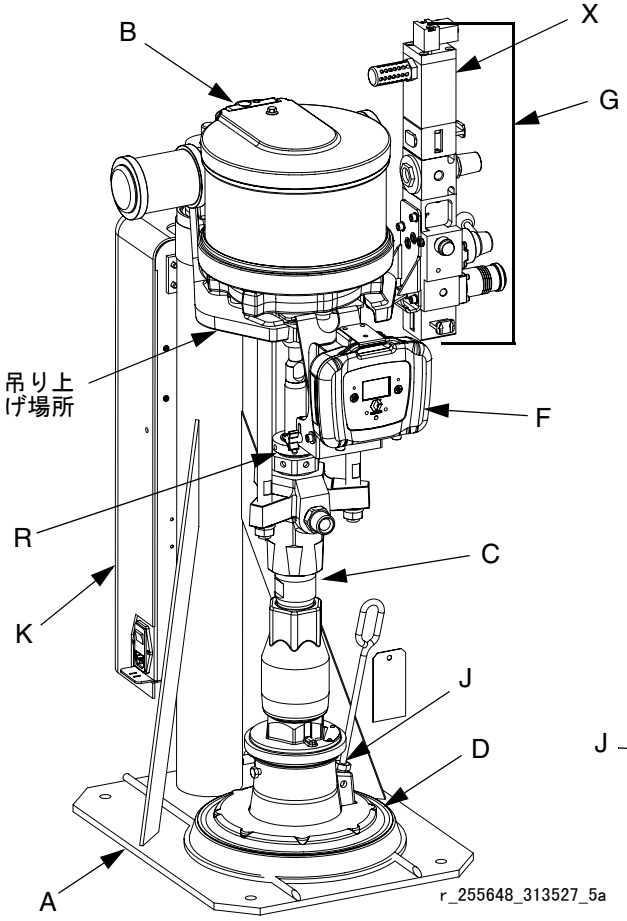
図 1

キー：

A　ラムアセンブリ
B　エア・モーター
C　置換ポンプ
D　プラテン
E　遠隔データトラック（シングルラム システム）またはディスプレイモジュール（タンデンシステム）
G　統合エア制御（図 2 参照）図 3
H　エアモーター吊り上げリング
J　プラテン ブリードポート
K　電源供給ボックス
M　吹き出しエア供給ライン
N　プラテン吊り上げロッド
P　ポンプ・エア抜きバルブ
R　密封ウェットカップ
S　液体ライン（供給外）
T　メインエアライン（供給外）
U　エアラインド レインバルブ（供給外）
V　エアフィルタ（供給外）
W　ブリードタイプエア遮断弁（供給外）
X　エアモーター ソレノイド

S20 3 インチ シングルポストおよび D60 3 インチ デュアルポスト

モデル CM9HLB を図示



モデル CM2MRY を図示

（注： システム全体の吊り上げにモーター吊り上げ使用しないでください。）

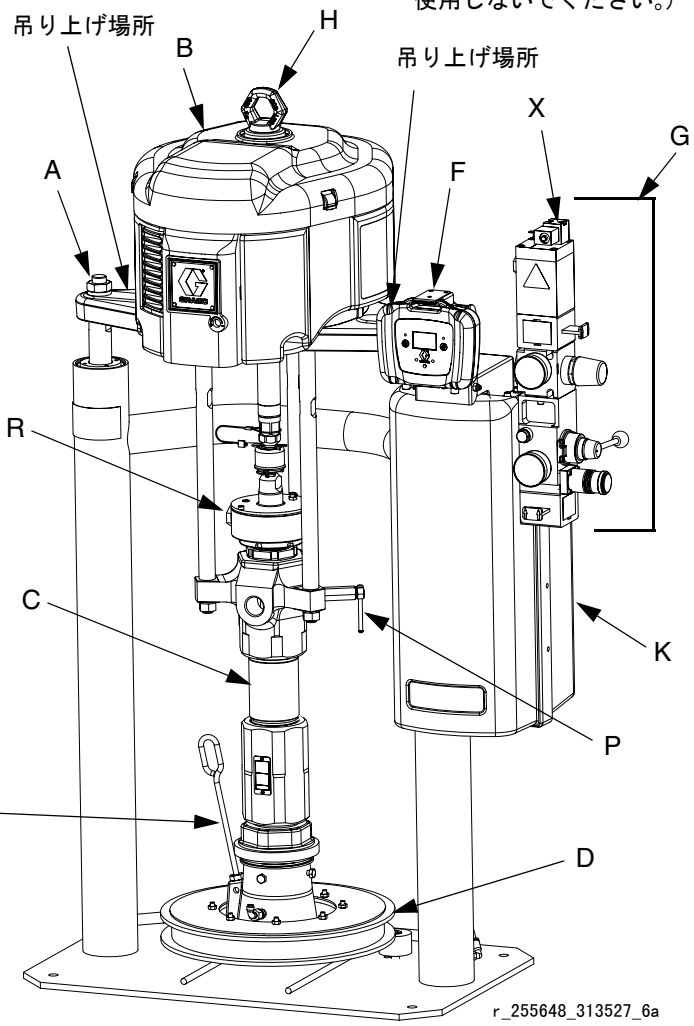


図 2

キー：

A　ラムアセンブリ
B　エア・モーター
C　置換ポンプ
D　プラテン
F　遠隔データトラック（シングルラム システム）またはディスプレイモジュール（タンデンシステム）
G　統合エア制御（図 2 参照）図 3
H　吊り上げ用リング
J　プラテン ブリードポート
K　電源ボックス（覆いの下）
P　ポンプブリードバルブ
R　密封ウェットカップ
S　液体ライン（供給外、図 1 を参照）
T　エアライン（供給外、図 1 を参照）
U　エアラインド レインバルブ （供給外、図 1 を参照）
V　エアフィルタ （供給外、図 1 を参照）
W　ブリードタイプエア遮断弁 （供給外、図 1 を参照）
X　エアモーター ソレノイド

統合エア・コントロール

D200、D200s、D60、および S20 の各モデル

統合エア制御には以下のものが含まれます。

- **メイン エアスライダー バルブ (BA)：** システムにエアの導入および阻止を行います。閉まると、バルブは、下流側の圧力を逃がします。
- **ラムのエアレギュレータ (BB)：** ラムの昇降圧力および吹き出し圧力を制御します。
- **ラムのディレクターバルブ (BC)**: ラムの方向を制御します。
- **マフラー付き排気口 (BD)**
- **エアモーターレギュレータ (BE)**: モーターへのエア圧力を制御します。
- **エアモーター スライダーバルブ (BF)**: エアモーターへのエアの導入および阻止を行います。閉まるとき、バルブは、バルブとエアモータの間に溜まったエアを逃がします。バルブを押し込んで遮断します。**遠隔データトラック** エアソレノイド (X, 図 1)、エアモーター スライダーバルブ (BF) およびメインエアスライダーバルブ (BA) は、エアが流れるように開いている必要があります。(ページ **の**遠隔データトラック セットアップを参照してください。)23
- **吹き出しボタン (BG)**: エアの導入および阻止を行い、プラテンを空のドラムから押し出します。

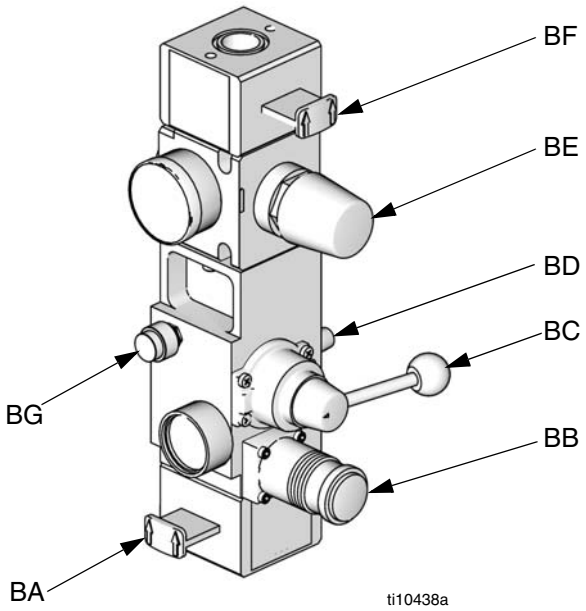


図 3. 統合エア制御装置

エア・ライン付属品

を参照して下さい。図 1

- **エアライン ドレインバルブ (U)**
- **エアラインフィルタ (V)：** 有害な埃や水分を圧縮エア供給源から除去します。
- **第二ブリードタイプ エアバルブ (W)：** サービスのため、エアラインアクセサリと供給システムを分離。全てのエアライン付属品を上流側に置きます。
- **エア抜きバルブ**（ラム・エア調節装置に繋がれたもので、不可視）: 過剰圧力を自動的に逃がします。

2 ボタン インターロックエア制御

D60i、D200i、および D200si の各モデル

2 ボタンインターロック制御を有するユニットは以下の追加コンポーネントを有します。

- **2 ボタンモジュール**： 会社情報は 説明書 312374 を参照してください。
- **ローラースイッチ (CA)**: ブラケットアクチュエーターに接触するとエア供給を遮断します。ラムの動きを再開させるには、オペレーターはアクティベーション・ボタンを押す状態を維持してください。

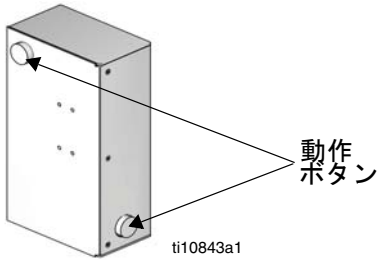


図 4

- **ブラケットアクチュエーター (CB)**: プラテンの吊り上げロッドに取り付けます。厚盤がドラム外にあるとき、差動装置がローラー・ウイッチに接します。

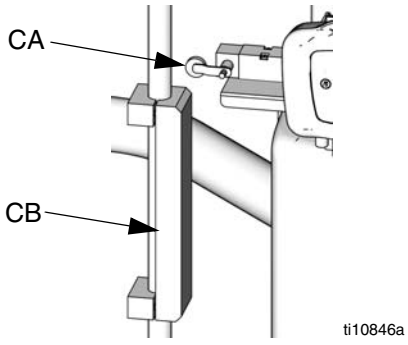


図 5

L20c 2 インチ 昇降機

CM7B1G モデル を図示

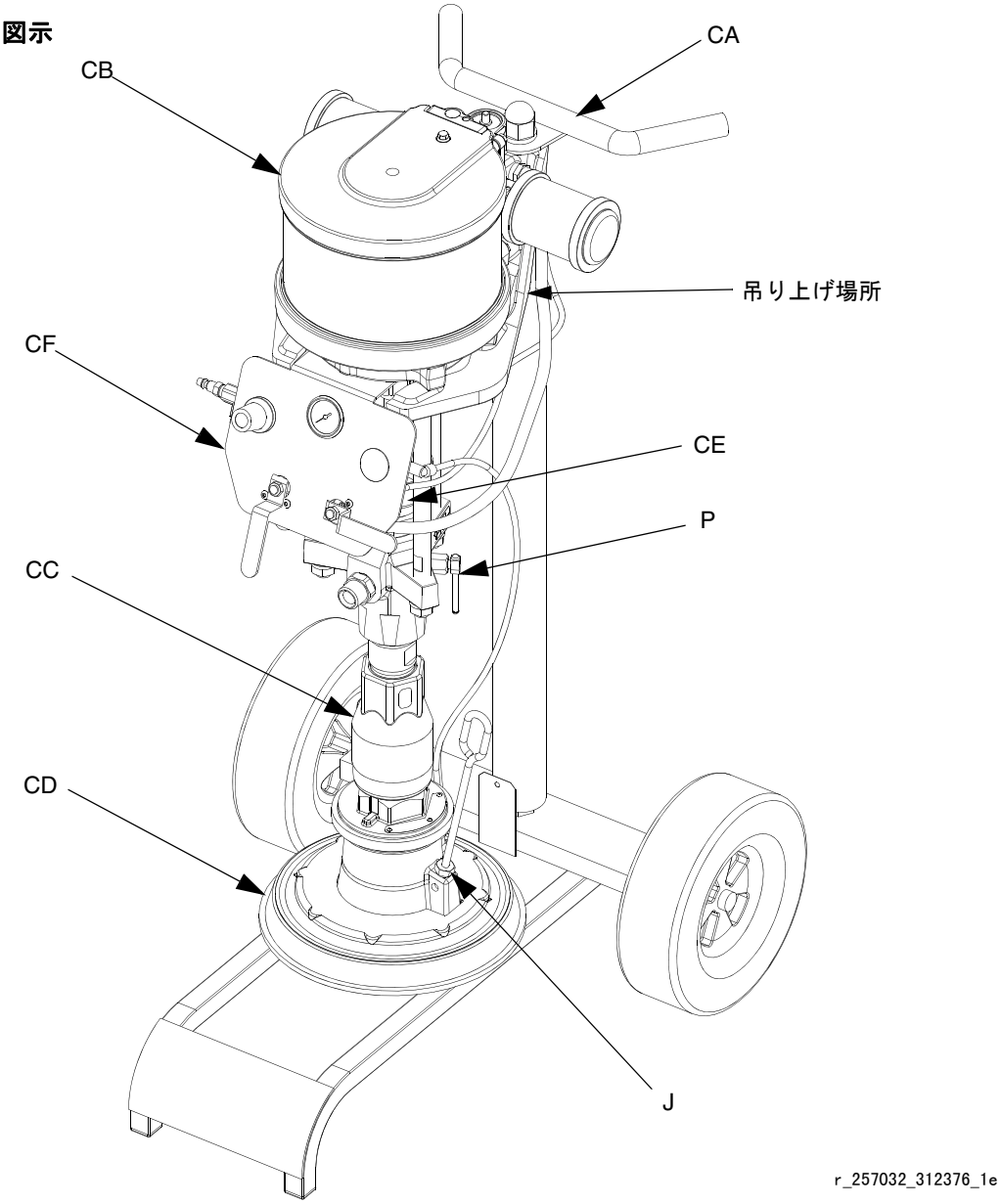


図 6

キー：
CA 昇降機カート
CB エアモーター
CC 排気ポンプ
CD プラテン
CE 密閉ウェットカップ（エア制御の後ろ）
CF 昇降機およびポンプエアの制御
J プラテン ブリードポート
P ポンプブリードバルブ

L20c 2 インチ エア制御

- **エアモーターレギュレータ (DA)**: モーターへのエア圧力を制御します。
- **吹き出しボタン (DB)**: エアの導入および阻止を行い、プラテンを空のドラムから押し出します。
- **エアモーター遮断バルブ (DC)**: エアモーターへのエアの導入および阻止を行います。
- **昇降機導波器バルブ (DD)**: 昇降機の方向を制御します。

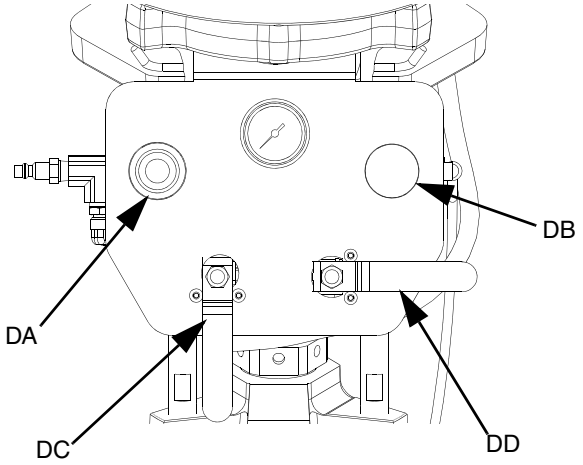


図 7. 昇降機エア制御

空気及び液体ホース

エアホース (N) および液ホース (M) がお使いのシステムに適切なサイズであり、定格圧力であるかを確認してください。導電性のホースのみを使用するようにしてください。液体ホースには、両端にバネガードを付ける必要があります。短いホイップホース、およびメイン液体ホースとガン / バルブの間のスイベルを使用することにより、ガン / バルブが自由に動けるようになります。

据え付け

一般情報

テキスト内の（）内の参照番号と文字は、図の付記に対応しています。

アクセサリはグラコ社にてお求めになれます。すべての付属品のサイズ、および圧力定格が適切で、システムの要求を満たしていることを確認して下さい。

図 1、図 2 および 図 6 は、システム部品と付属品の選択・据え付けのためのみのガイドです。お客様のご使用目的に合ったシステム設計については Graco 社販売代理店にお問い合わせください。

場所

注意事項
供給システムは、常に正しい箇所で持ち上げてください（ 図 1、図 2 および図 6 を参照 ）。それ以外のやり方で**持ち上げないでください**。

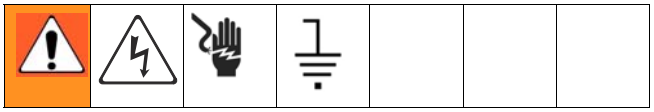
リフト・スリングは適切な箇所で繋いでください。パレットを持ち上げるには、クレーンかフォークリフトを使用してください。

エア・コントロールに簡単にアクセスできるようラムの位置を合わせてください。ラムが十分持ち上げられるよう、頭上に十分なスペースがあることを確認してください。（ ページ**の**寸法を参照。）34

ラム基部の穴をガイトに使い、1/2 インチ（13 mm）アンカー用にドリルで穴を開けてください。

ラム基部がすべての方向内に平らであることを確認してください。必要に応じて、金属シムを使って基部を水平にしてください。ラムが傾くのを防ぐ十分な長さ、1/2 インチ（13 mm）アンカーを使って、基部を床に固定してください。

接地



注意事項
装置は必ず接地するようにして下さい。接地することで、静電気の蓄積や回路短絡による発生電流を、アース線を通して逃がし静電ショックおよび感電の危険を減らします。

ポンプ： 接地線およびクランプを使用します。固定引き緩み止めナットと座金を緩めてください。供給された接地ワイヤの片方の端を引き内のスロットに挿入し、緩み止めナットをしっかり閉めてください。ワイヤの他方の終端を真の接地点に接続します。 を参照して下さい。図 8

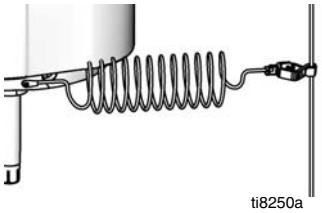


図 8

エアおよび液ホース： 接地の連続性を確保するため、最長合計 500 フィート（150 m）までの導電性ホースのみ使用してください。ホースの電気抵抗性をチェックしてください。接地の全抵抗が 29 メガオームを超える場合は、即座にホースを交換します。

エアコンプレッサ： 製造元の推奨に従います。

スプレーガン / ディスペンスバルブ： 正しく接地された液体ホースおよびポンプに接続することによって接地します。

液体供給容器： 現地法令を遵守して下さい。

スプレー対象物： 現地法令を遵守して下さい。

洗浄時に溶液缶を使用します： 現地法令を遵守して下さい。接地済みの場所に置かれた導電性の金属缶のみを使用してください。接地の連続性を妨げる紙や段ボールのような導電性でない場所に容器を置かないでください。

洗浄または圧力開放時の接地連続性の確保： ディスペンス・バルブの金属部分を接地された金属缶の側にしっかりと保持し、その後バルブを始動させてください。

機械的な取り付け

1. 置換ポンプの接液カップに、グラコ社 スロート・シール液（TSL）を 2/3 まで満たしてください。
2. エアレギュレータを反時計方向一杯の位置に戻して、すべての遮断バルブを閉めます。
3. エア源からエア･ラインをシステム・エア吸気口に繋いでください。図 1 または図 2 を参照してください。説明書 312376 内のポンプ性能カーブを参照して、要求されるエア供給の吐出を決定してください。要求される吐出に対応できる供給ホースを使用してください。

早く外すと容量の大きいエアモーターへの流量が制限されます。

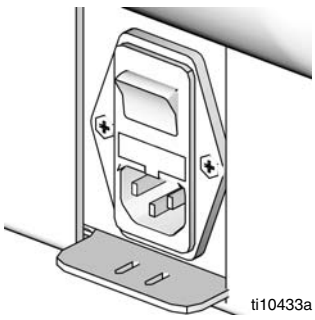
遠隔データトラックを電源に繋いでください

100-240 Vac

システムは、電源供給ボックスの裏に IEC-C14 電源入力コネクションを有しています。ユーザーは、適切な電アダプタを使用する必要があります。100-240 交流供給は、最低 1.2 アンペアを供給し、備え付けの供給ワイヤ・ゴージに適合した電流保護を提供できければなりません。

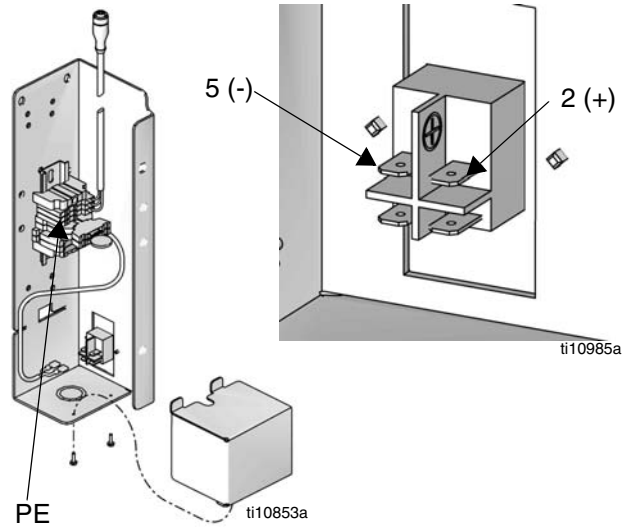
頻度	電圧	最大電流	段階
50-60 Hz	100-240 Vac	1.2 アンペア	1

局部コードごとの電源コネクションの取り付けと検査は、専門訓練を受けた電気技師に任せてください。電源供給ボックスの裏にある電源供給コードをコンセントに繋ぎ、適切に接地された電源コンセントに入れてください。必要に応じてジップタイを用い、電源コードを正しい場所に確保してください。



24 Vdc

繋ぐ 24V クラス 2 の電源供給を、24V アセンブリ上のターミナルに繋ぎます：+24 Vdc をターミナル 2（+）に、-24 Vdc をターミナル 5（-）に繋いでください。保護用接地（PE）導体をマークの付いた端子に ⏚ 。



24 Vdc の供給は最低 1.2 アンペアを供給し、2.5 アンペアを超えない供給電源保護を提供しなければなりません。

電圧	最大電流
24 Vdc	1.2 アンペア

局部コードごとの電源コネクションの取り付けと検査は、専門訓練を受けた電気技師に任せてください。

ドラム 低 / 空 センサーを繋いで調整

遠隔データトラックを伴う供給 システム用に、ドラムが低か空になったときに知らせるオプション・キットが購入可能です。D60 または D200 の 3 インチラムにはキット 255469、D200s 6.5 インチラムにはキット 255689、または S20 3 インチラムにはキット 257634 を注文してください。

1. ラムを希望するレベル（低 または 空）に合わせてください。
2. 低 / 空 センサー・ブラケット（EA）を据え付けブラケット（EB）に繋げてください。

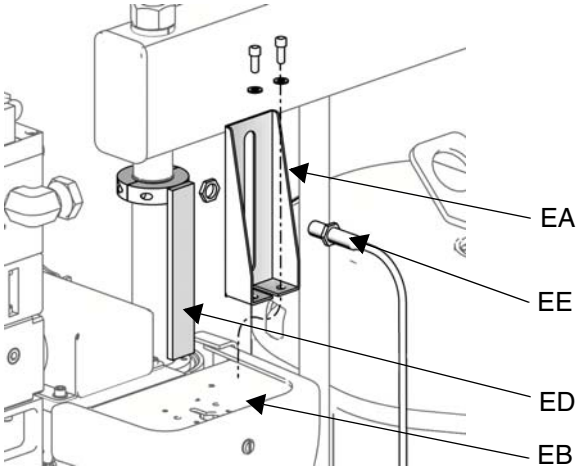


図 9: D200 と D200S 供給 システム

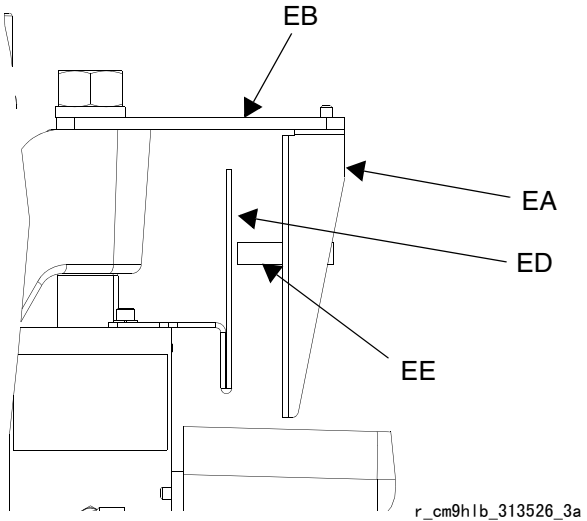


図 10: S20 供給システム

3. ドラム 低 か ドラム 空 を計測するには、繋ぐ 1 つのセンサー（EE）をセンサー・ブラケット（EA）に繋いでください。
4. *D60、D200 および D200s の供給システムの場合*: 作動装置（ED）をトップ付近のラムピストン ロッドに繋ぎ、ドラム 低 または ドラム 空 に応じた正しいレベルでセンサー（EE）の前を通過するようにしてください。を参照して下さい。図 9

D60 供給システムの場合。作動装置（ED）のブラケットを軽く叩いて下向きでなく上向きにしてセンサー（EE）が通れるようにします。

5. *: S20 供給システムの場合*: 作動装置（ED）をラムシリンダエンドキャップに繋ぎ、ドラム 低 または ドラム 空 に応じた正しいレベルでセンサー（EE）がブラケットの前を通過するようにしてください。を参照して下さい。図 10
6. センサー・ブラケット上スロット内のセンサーを動かして、正確に調整してください。
7. センサーを遠隔データトラックの D サブハーネス上の対応するコネクターを接続します。

光タワーアクセサリ

D200s、D200、D60 および S20 の各システム用自己診断インディケーターとして、255467 光タワー・アクセサリを注文してください。光タワーのシグナルの説明は 表 3 を参照してください。

表 3: 光タワーのシグナル

信号	内容
黄色 フラッシング	プライオリティの低いエラーが発生しています。
黄色 on	プライオリティの中程度のエラーが発生しています。
赤 フラッシング	プライオリティの高いエラーが発生しています。
赤 on	エラー状況につき、システムはシャットダウンしています。

ドラム止めを繋いでください

D200s、D200 および D60 の供給システムのみは、ラム上のドラム位置（決め）を補助する目的で、ドラム停止の状態で発送されます。交換部品に対してはキット 255477 を注文してください。キットには、押さえネジ (FA)、ロックワッシャ（ 図省略 ）およびドラム止め (FB) がそれぞれ 2 個含まれます。

1. ラム基部上の一連の据え付け穴の正確な場所を見つけてください。
2. キャップスクリュー (FA) とロック・ワッシャー（ 図なし ）を使い、ドラム止め (FB) をラム基部に留めてください。

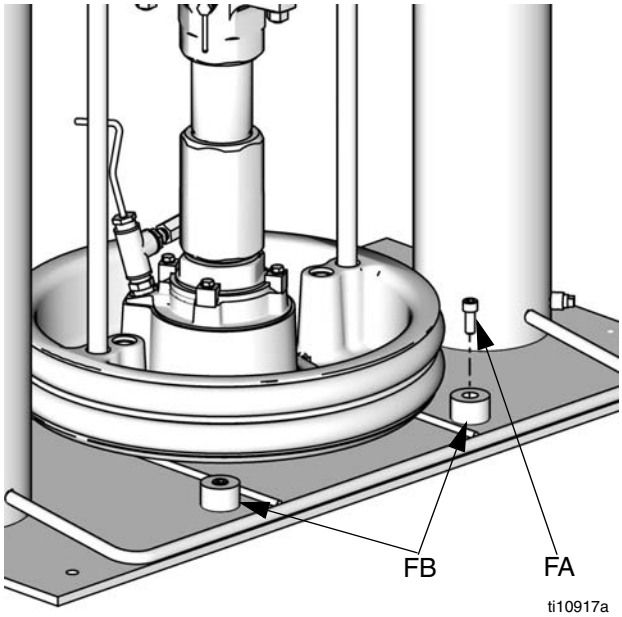
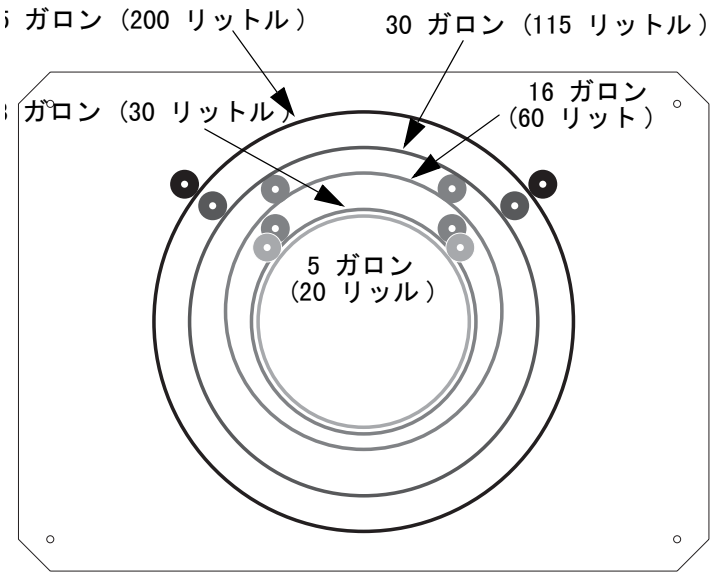


図 11

D200 および D200s 基部



D60 基部

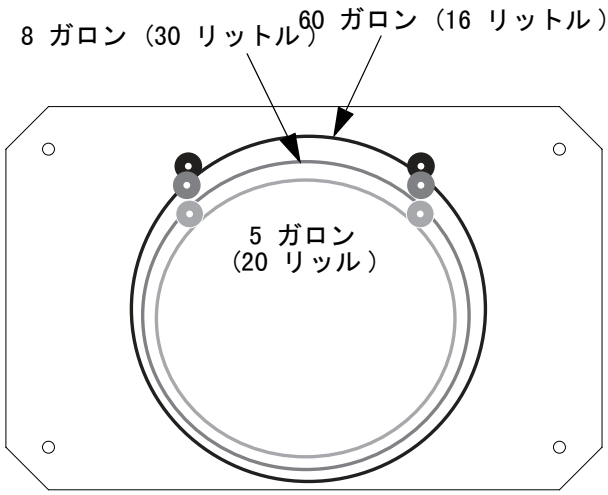


図 12: ラム基部

供給システム運転法

圧力除去手順

1. ガン / バルブの引き金をロックします。
2. **D200s、D200、S20 および D60 のエア制御装置の場合。**頁の を参照。図 312
   a. エアモータースライダーバルブ（BF）およびメインエアスライダーバルブ（BA）を閉めます。
   b. ラム導波器バルブ（BC）を DOWN にセットしてください。ラムはゆっくり降下します。
   c. ディレクタバルブを上下に揺り動かしてラムのシリンダからエアを抜きます。
3. **L20c エア制御装置用：** 頁の を参照。図 714
   a. エアモーターバルブ（DC）および昇降機導波器のバルブ（DD）を閉めます。ラムはゆっくり降下します。
4. ガン / バルブの引き金のロックを外します。
5. ガン / バルブの金属部分を接地した金属ペールの側面にしっかりと保持し、引き金を引いてガン / バルブの圧力を開放します。
6. ガン / バルブの引き金をロックします。
7. 液体ライン ドレインバルブおよびポンプのブリーダーバルブ（P）を開きます。排液を受けるためにコンテナを用意すること
8. ポンプのブリーダーバルブ（P）を、再度スプレーの準備ができるまで開いたままにしておきます。

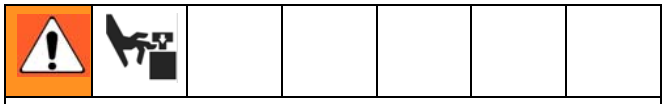
*スプレー・チップ / ノズルまたはホースが完全に詰まっていると思われるか、上記のステップを踏んでも圧力が十分に得られない場合、ひじょうにゆっくりチップ保護保持ナットまたはホースの端の繋ぎ手を緩め、ゆっくりと空気圧を戻し、その後完全に緩めてください。*これでチップ / ノズルまたはホースはきれいになりました。

装置使用前の洗浄

ポンプは軽油を使用して検査されましたが、部品保護のため液体通路中に残されています。オイルによる液の汚染を防ぐために、使用前にポンプを相溶性のある溶液で洗浄してください。洗浄指示用ポンプ 説明書を参照。

ラムの始動および調整

D200 3 インチおよび D200s 6.5 インチ デュアルポスト



動く部分は指を挟んだり切断したりする恐れがあります。ポンプが運転され、ラムを上下させているときは、指および手をポンプの吸気口、プラテンおよびドラムの穴のふちに近づけないでください。

1. 図 1 および図 3 を参照のこと。全てのエアレギュレータおよびエアバルブを閉めます。
2. Open main 主エア・スライダ・バルブ（BA）を開き、ラム・エア調整装置（BB）を 40 psi（0.28 MPa、2.8 バール）にセットします。導波器バルブ・ハンドル（BC）を UP にセットし、ラムを最高度まで上げます。**2 ボタンインターロック。**システムにこのような機能がある場合、ラムは上端に近づくと停止します。両方のボタンを押して、ラムが完全に上がるまでそのまま押し続けます。（1 ″18″ ）ページの図 3 を参照して下さい。[12]
3. 圧盤シール（D）にグリースを塗布し、またはその他のポンプに使用する液と相溶性の高いルブリカントを施します。
4. ドラムのカバーを取り外しで液体の表面を直定規で滑らかにします。
5. ラム基部上のドラムを液で満たし、ドラム止めに沿って後方にスライドさせ、圧盤（D）の下で中央に置きます。ドラムを簡単に基部に載せられるようにする、供給 システム D200 と D200s 用のオプションのドラム・ローラ・キットがあります。キット 255627 を注文してください。

プラテンのシール部を破損しないように、へこんだり破損したドラムは使用しないでください。

6. プラテンブリードポート（J）からブリードスティックを取り外します。
7. ドラムにプラスティックの中敷がある場合、それをドラムの端より上に持ち上げてください。ドラムの外周をぐるっとテープで巻き、中敷を固定してください。

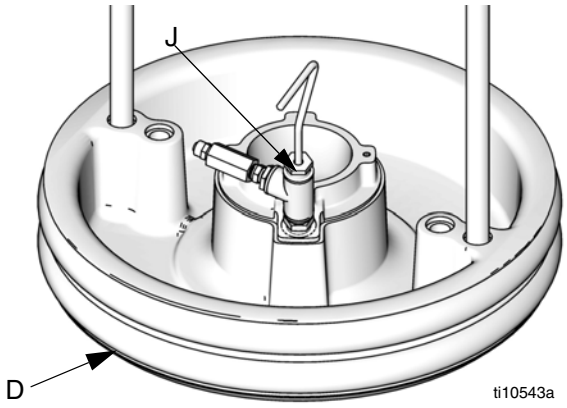


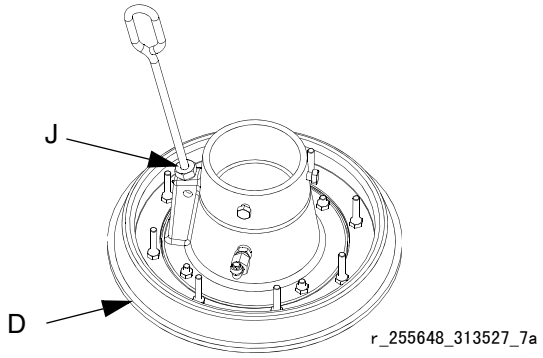
図 13

8. 導波器バルブ（BC）を DOWN にセットし、圧盤空気向きポート（J）の上部にある液が見えるまで、ラムを下げてください。必要に応じてラム・エア 調整装置（BB）を調整。導波器バルブ（BC）をニュートラルにセットし、圧盤エア抜きポート（J）を閉めます。**2 ボタンインターロック。**システムにこの機能がある場合、両方のボタンを押してそのまま押し続け、ラムの降下を開始します。頁の を参照。図 312

L20c 2 インチエレベーター、S20 3 インチシングルポストおよび D60 3 インチシングルポスト

1. ラムの上昇。
   a. **S20 および D60 の場合。**主エア・スライダ・バルブ（BA）を開き、ラム・エア調整装置（BB）を 40 psi（0.28 MPa、2.8 バール）にセットします。導波器バルブ・ハンドル（BC）を UP にセトし、ラムを最高度まで上げます。**2 ボタンインターロック。**システムにこのような機能がある場合、ラムは上端に近づくと停止します。両方のボタンを押して、ラムが完全に上がるまでそのまま押し続けます。(1 ″18″) ページの図 3 を参照して下さい。[12]

   b. **L20c の場合。**導波器バルブ（DD）を UP にセトし、ラムを最高位まで上げます。
2. 圧盤シール（D）にグリースを塗布し、またはその他のポンプに使用する液と相溶性の高いルブリカントを施します。
3. ラム基部に満杯のドラムを置き、プラテン（D）の下の中央に置きます。
4. ドラムのカバーを取り外しで液体の表面を直定規で滑らかにします。エアが圧盤の下に残ることを避けるため、缶の中央から外に向けて液をすくい、表面が凹まないように留意してください。
5. 圧盤と缶が一列になるように調整 し、エア抜き棒を外して圧盤エア抜きポート（J）を開けます。
6. 手を缶と圧盤から離し、導波器バルブ（BC）ハンドルを下に押し下け、ラムが缶のふちでリセットされるまで下げます。**S20 および D60 のみの場合。**導波器バルブハンドルを水平の位置（ニュートラル）に動かします。



7. ラムの降下。
   a. **S20 および D60の場合。**導波器バルブ（BC）を DOWN にセットし、圧盤エア抜きポート（J）に液が見えるようになるまで、ラムを続けて降下させ、圧盤エア抜きポートを閉めます。導波器バルブハンドルを水平の位置（ニュートラル）にセットし、通気孔ハンドルを再び据え付け、しっかりと固定します。

   b. **L20c の場合。**導波器バルブ（BC）を DOWN にセットし、圧盤エア抜きポート（J）に液が見えるようになるまで、ラムを下げ続けます。圧盤エア抜きポート（J）を閉めます。

ポンプの始動および調整

1. ポンプ排気口装着部とホース（図なし）を繋げます。

すべての構成部品のサイズ、および圧力定格が適切で、システムの要求を満たしていることを確認して下さい。

2. ポンプ・エア・バルブが閉じられていることを確認してください。次に、ラム・エア調整装置（BB）を約 50 psi（0.35 MPa、3.5 バール）にセットしてください。導波器バルブ（BC）または昇降機導波器バルブ（DD）を DOWN に設定します。**遠隔データトラック** システムにこの機能が付いている場合、プライム / 洗浄ーを押してください（26 ページを参照）。

3. 別冊のポンプ指示説明書に説明されているように、ポンプを始動してください。

4. ポンプの運転中は、導波器バルブ（BC）または昇降機導波器バルブ（DD）を DOWN に設定します。

ポンプが、より重い液体を適切に入れない場合、ラムへのエア圧を増加させてください。トップ・シール、または圧盤の辺りで液体が押し出される場合には、エア圧を減少させてください。

ドラムの変更

1. ポンプを停止します。

   a. **D200s、D200、S20 および D60 の場合。**エア・モーター・スライダ・バルブ（BF）を押して、ポンプを止めてください。

   b. **L20c の場合。**エアモーターバルブ（DC）を閉めてポンプを停止します。

2. 圧盤を上げて、ドラムから出してください。

   a. **D200s、D200、S20 および D60 の場合。**ラム導波器バルブ（BC）を UP にセットし、圧盤（D）を上げ、直ちに排気エア・ボタン（BG）を押し、圧盤（D）が完全にドラムから出るまで押し続けます。プラテンをドラムの外のだすのに必要な最小限の大きさのエア圧力を使用します。

   b. **L20c の場合。**昇降機導波器バルブ（DD）を UP にセットし、圧盤（D）を上げ、直ちに排気エア・ボタン（DB）を押し、圧盤（D）が完全にドラムから出るまで押し続けます。

3. ステップ 4 ～ 8 に従います。

材料の入ったドラム内のエア圧力が過剰になると、ドラムの破壊の原因になったり重傷を負う原因になったりします。プラテンはドラムの外で自由に動ける必要があります。破損したドラムでドラム吹き出しエアを使用するのは止めてください。

4. 吹き出しエアボタンを解放してラムがその最高位に上昇できるようにします。**2 ボタンインターロック。**システムがこのような特徴を示す場合、ラムは上端に近づくと停止します。両方のボタンを押して、ラムが完全に上がるまでそのまま押し続けます。図 4 ページの 12 を参照してください。

5. 空のドラムを取り外します。

6. プラテンを点検し、必要であれば、残っている材料または積み上がった材料を取り除きます。

7. ドラム全体をラム基部に載せてください。

8. ラムを下げ、ドラムをの位置を圧盤と合わせて調整してくだい。**ページの**ラムの始動と調整 19 を参照してください。

ポンプのシャットダウンおよび手入れ

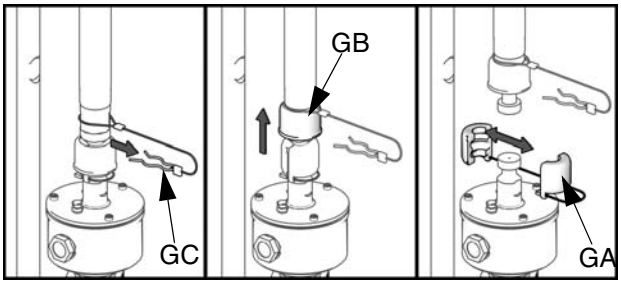
1. 導波器バルブ（BC）または昇降機の導波器バルブ（DD）を DOWN に設定します。
2. **頁の**圧力開放手順 19 に従って下さい。
3. 別冊のポンプ説明書内のポンプ・シャットダウンの指示に従ってください。

スロート・シールを交換してください

迅速連結器

スロート・シールを交換するラムに繋がっている間に、置換ポンプから接液・カップを取り外してください。

1. 置換ポンプがストローク（工程）の下にあることを確認してください。
2. **頁の**圧力開放手順 19 に従って下さい。
3. クイックカプラーの取り外し。
   クリップ（GC）を外して、カップリングカバー（GB）を上に滑らせてカップリング（GA）を外します。



ti10508a

4. ネジ式のカプラーの取り外し。（図はありません）
   ポンプパッケージ説明書 312376 に記載されている通りに接続ナットを緩めて外します。
5. Lift エア・モーター・ロッドを上げ、ロッドがストローク（工程）のトップに来るようにしてください。
6. ポンプ説明書の指示に従い、接液・カップとパッキング・カートリッジを取り外してください。

遠隔データトラック据え付け

遠隔データトラック画面ユニットは、完全に組み立て済みで発送されます。下記の指示書と図に従い、遠隔データトラックを供給システムに繋げてください。

システムは､電源供給に 100-240 Vac、50/60 Hz 投入、または 24 Vdc を必要とします。主断線・断路ロッカー・スイッチが OFF (O) になっていることを確認してください。**ページ**の 16 遠隔データトラック ユニットの電源へ接続に記載されているように、電源をデータトラック ユニットに接続してください。

1. CAN ケーブル (HB) と D-サブ・ケーブル (HA) を遠隔データトラック・ブラケットの下で繋ぎ、遠隔データトラック画面上の該当するコネクタに繋いでください。

CAN ケーブル (HB) は、遠隔データトラック上の 2 本の CAN スタイル・コネックタのうちのいずれかにコネクトすることができます。

2. 遠隔データトラック・ユニットを閉めて、ラム供給システテを搭載してください。

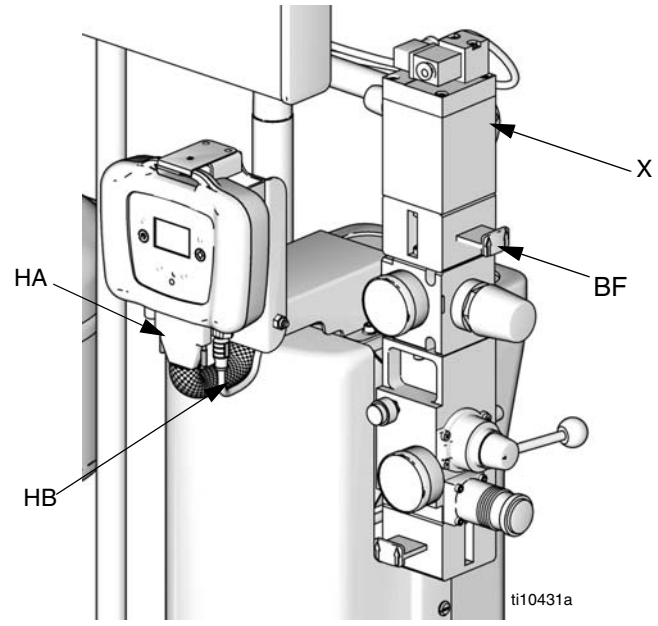


図 14: D200、D200S および D60 供給 システム

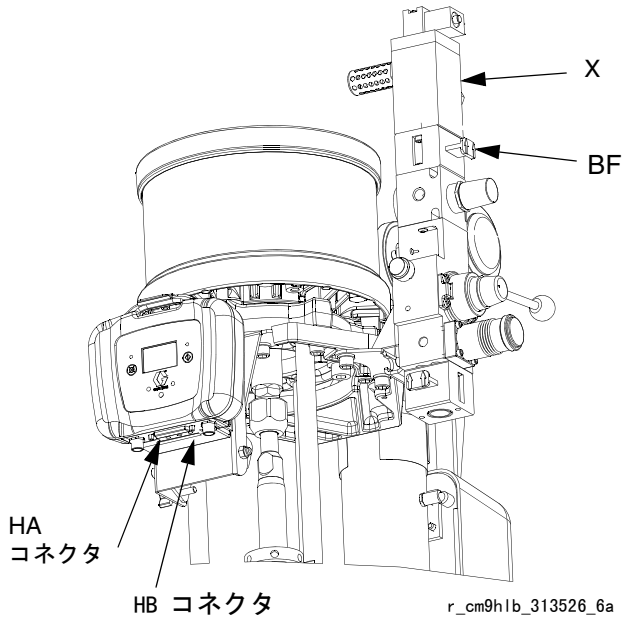


図 15: S20 供給システム

3. **ドラム 低 / 空 センサー**： システムにこの機能がある場合、D サブハーネス上の対応するコネクタにセンサーケーブルに取り付けてください。**ページ**の 15 ドラム 低 / 空 センサーを参照してください。

4. **光タワー**： システムにこの機能がある場合、D サブハーネス上の対応するコネクタに、光タワーケーブルのコネクタを取り付けてください｡説明書 312493 を参照のこと

5. **ソレノイド** D サブ・ハーネス上のコネクタをソレノイド (X) 上の対応するコネクタに繋いでください。

遠隔データトラック・コントロールとインディケーター

図 16 のキー

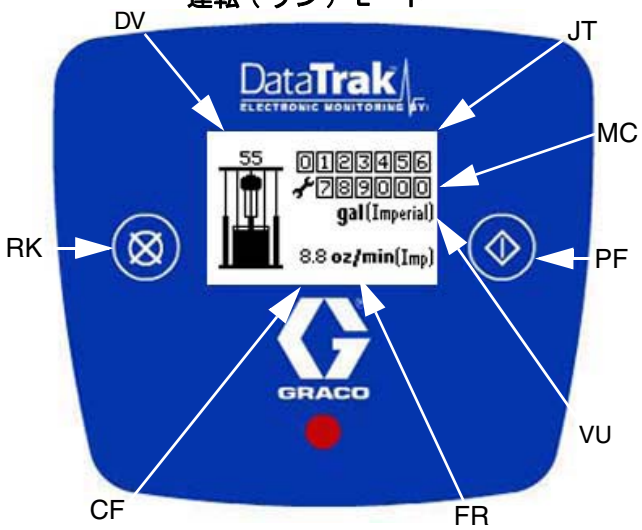
SC　表示画面
LE　LED（点灯時は自己診断インディケーター）
FR　F 低率ユニット、～にユーザー指定可：

↕ / 分、 サイクル / 分
gpm [US] = ガロン / 分、米国
gpm [UK] = ガロン / 分、英国
oz/min [US] = オンス / 分 米国
oz/min [UK] = オンス / 分 英国
l/min = リッター / 分
cc/min = ｃｍ3/ 分

VU　容積単位
PF　プライム / 洗浄 キー
RK　リセット / キャンセル キー（スクロールにも使用）
CF　サイクル数 / 吐出量
JT　作業合計カウンタ、リセット可
MC　メンテナンス・カウンター
M　S メンテナンス・カウンター設定点
DV　ドラム容量残量
DS　ドラム・サイズ
DF　ドラム充填量
RT　制御不能保護（可 / 不可）
RS　制御不能・サイクル率
PV　置換ポンプ容量

SC; 詳細は右図参照

運転（ラン）モード



設定モード

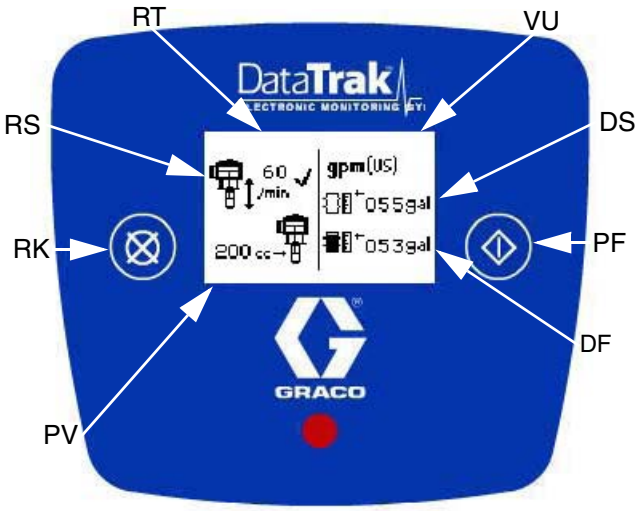


図 16. 遠隔データトラック・コントロールとインディケーター

遠隔データトラック運転

始動

1. 遠隔データトラックの電源を入れる前に、エア・モーター・スライダ・バルブ（BF）の電源を切ってください。

注意事項
モーター・エア・バルブの電源が切られていない場合、画面がプラッシュ画面から運転（ラン）モードに変わるときに、エア ソレノイド（X）の活発化によりモーターへのエア供給が自動的に ON になります。

2. ラム電源供給上のロッカー・スイッチを使用する際には、遠隔データトラック・システムの電源を入れてください。

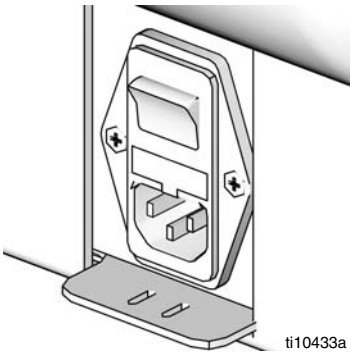


図 17

3. スプラッシュ画面（ 図 18）は、進展バーが左から右へ満たされるときに点滅します。その後、直接、運転（ラン）モード（ 図 19）に切り替わります。

4. ポンプ説明書内の「ポンプ始動と調整」に従ってください。

図 18: スプラッシュ画面

運転（ ラン）モード

図 16 と図 19 を参照して下さい。

運転（ラン）モード画面はリセット可能な作業合計カウンタ（JT）、メンテナンス・カウンタ（MC）、サイクル / 吐出率（CF）とドラム（DV）内の残量を、数字とアイコンのバージョンで表示します。

すべてのアイテムは、定義された容積単位（VU）にて表示されます。

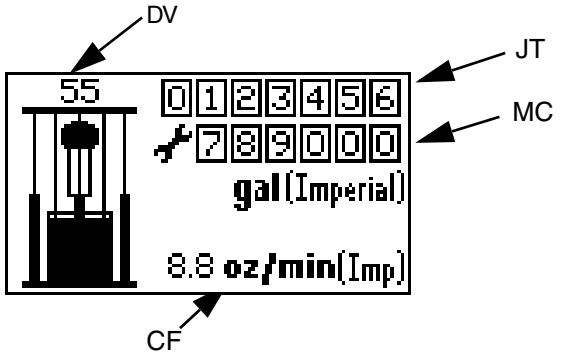


図 19: 運転（ラン）モード画面

「運転モード」の際の主要な機能

1. 「呼び水モード」に入るには、押して離します。

2. 据え付け モード（26 ページ ）に入るには、3 秒間押し続けてください。

3. 自己診断モード（29 ページ ）に入るには、押して離します。システムは、警告すべき情報 / 警報があるときのみ「診断モード」に入ります。

4. ジョブ合計カウンタをリセットするには、「運転モード」を押して 3 秒間そのまま保持します。

プライム・モード

を参照して下さい。図 20

1. 押すと、プライム・モード画面にエンターできます。◇ プライム記号（PS）は、画面と LED（B、図 16 ）に点滅とともに現れます。

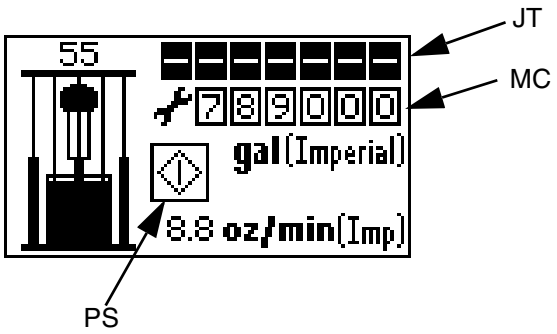


図 20: プライム・モード画面

2. プライム・モード中では、作業合計カウンタ（JT）はブランクで、カウントしません。けれども、メンテナンス・カウンタ（MC）は、減少し続けます。
3. 新しいドラムが据え付けられるとき、プライム・モードがドラム残量（DV）をドラム充填容量（DF）になるまでリセット中、押し続けてください。⊗
4. 「呼び水モード」を終了するには、押します◇。「呼び水シンボル」は消えて、LED が点滅を停止して画面は「運転モード」に戻ります（図 19）。
5. 「セットアップモード」に入るには押して 3 秒間そのまま保持します。◇

設定モード

セットアップ画面に切り替わってから 1 分以内にキーが押されない場合、システムは運転（ラン）モード（図 19）に戻ります。

を参照して下さい。図 16 3 秒間押し続けてください。◇

- パスワードがまだない場合（‘0000’ に設定）、設定画面 1 に直接進みます。

パスワード画面

パスワードが与えられると（"0000" に合わせない）、パスワード画面が表示されます（図 21）。パスワードを入力して、セットアップ画面にアクセスしてください。

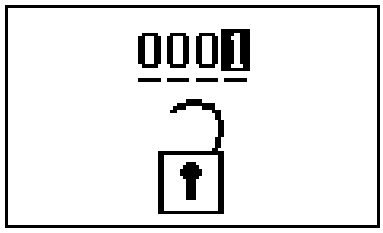


図 21: パスワード画面

1. パスワードを入力するには、「編集モードにエンター」を押してください。⊗
2. 編集モードに入ったら、押して桁をスクロールしてください。⊗
3. 正しい桁を押して選択し、次に進んでください。◇
4. パスワードが正しい場合、最も右側の桁を押して、パスワードを提出してください。◇

セットアップ画面 1

Use セットアップ画面 1 を使い、制御不能・サイクル率（RS）をセットし、制御不能保護（RT）を ON.OFF し、サイクルごとのポンプ容量（PV）を選択し、吐出単位（FR）を選択し、ドラム・サイズ（DS）を入力し、ドラム充填容量（DF）を入力してください。を参照して下さい。図 22

1. 画面上のフィールドからフィールドへ切り替えるには押してください。◇

編集したいフィールドを通り過ぎてしまったならば、残りのフィールドをトグルで留めて、セットアップモードからいったん出て、またセットアップに戻ってください。セットアップ画面をバックアップすることは不可能です。

2. 各フィールドで使える値には、押してスクロールしてください。⊗
3. もう一度押して値をセットし、カーソルを次のデータ・フィールドに移動してください。◇

制御不能・サイクル率 / 制御不能保護を ON

グラコ社が推奨する制御不能・サイクル率（RS）は 60 以下です。アプリケーションの最大サイクルよりわずかに上の値を選んでください。

制御不能保護が ON になっているとき（RT）、セットアップ画面に ✓ が表示されます。を参照して下さい。図 22

置換ポンプ容量

現存する cc / サイクルの置換ポンプ容量（PV）を押してスクロールしてください。値を据え付けられているポンプのサイズにセットしてください。説明書 312375 または置換ポンプのシリンダーのマーキングを参照してください。

吐出率単位

現存する吐出率単位を押してスクロールしてください。**v ページの**キー 24 を参照。選択された単位が吐出率と容量が主ラン画面上と、ほとんどのセットアップ値に表示されます。

まずは、セットアップ値の定義（ガロン表記されたドラム容量等）を簡単にできるような単位を選んでください。次に、ラン画面上に表示する吐出率単位に戻り、選択してください。定義されたセットアップ値は自動的に変換されます。

ドラム・サイズ

容器のサイズを入力するには、DS を使ってください。

ドラム充填容量：

ドラム充填容量フィールド（DF）を使って、ドラム内の原料の正確な容量を入力してください。正確な容量についてはサプライヤーにお問い合わせください。この値は、ドラム内の残量を知るために使われます。

4. セットアップ画面 2 に移動するには、カーソルをドラム充填容量フィールド（DF）に動かし、次にもう 1 度押してください。

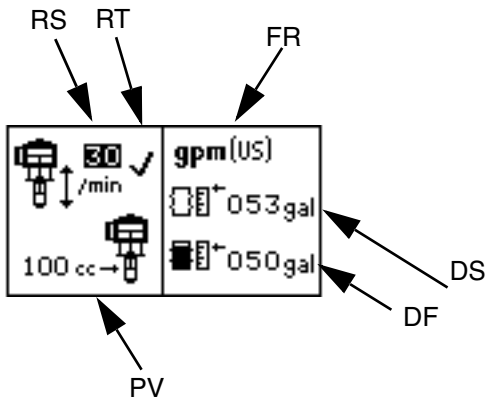


図 22: セットアップ画面 1

セットアップ画面 2

Use セットアップ画面 2 を使ってメンテナンス・カウンター設定点（MC）をセットし、メンテナンス・カウンターをリセットし、自己診断 コード（EC）を ON/OFF にし、E7 ドラム・アイコン（DL）が、ドラムが 低 または完全に 空 のときに通知するかどうかを選択してください。

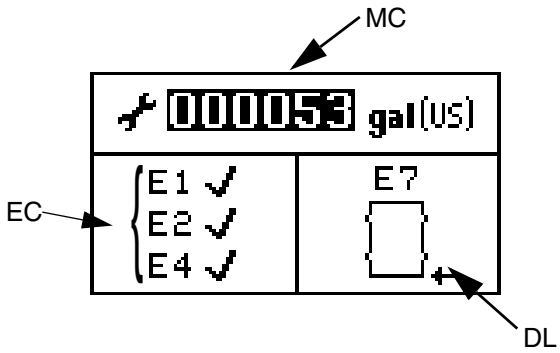


図 23: 設定画面 2

1. 画面上のフィールドからフィールドへ切り替えるには押してください。
2. 各フィールドで使える値には、押してスクロールしてください。
3. もう一度押して値をセットし、カーソルを次のデータ・フィールドに移動してください。

メンテナンス・カウンタ

メンテナンス・カウンタ設定点（MS）を使い、メンテナンス・スケジュールを表示された単位に基いて設定してください。MS フィールドはハイライトされ、MC 値がリセットされるよう、3 秒間押し続けてください。

4. E1、E2 と E4 自己診断 コードについては、30 ページを参照してください。

E1、E2 と E4 自己診断オプションが ON になっているとき、セットアップ 画面上に a ✓ が表示されます。を参照して下さい。図 23

ドラム 低 / 空 自己診断コード

E7 ドラム・アイコンは、ドラム 低 か ドラム 空 のいずれかを意味します。

ドラム低： ドラム 低 セッティングでは、警告状態になります。アイコンは、ドラムがほぼ空であることを示します。光タワーと自己診断 LED は、警告を発します。ポンプはサイクルを続けます。

ドラム空： ドラム 空 セッティングでは、警告状態になります。アイコンは、完全な空 ドラムを示します。光タワーと自己診断 は､警告を発します。ポンプはサイクルを止めます。

E7 選択中に押し、これらのオプションを切り替えて選択します。

5. セットアップ画面 3 にエンターするには、カーソルを E7 ドラム・セッティングに動かし、次に 1 度押してください。

セットアップ 画面 3

セットアップ画面 3 は、リセット不可の総計カウンタ (GT) をトップに表示します。セットアップ画面 3 を使ってパスワード (PW) を設定し、画面セーバー (SS) 用の時間限界値を割り当て、LCD 対照 (CS) を調整します。

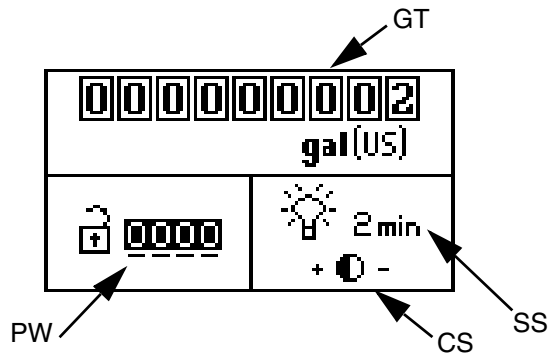


図 24

1. 画面上のフィールドからフィールドへ切り替えるには押してください。
2. 各フィールドで使える値には、押してスクロールしてください。
3. もう一度押して値をセットし、カーソルを次のデータ・フィールドに移動してください。

画面セーバーは、一定の時間が経つと LCD の背景の光を消します。**0 分のセッティングにすると、画面セーバーが消し、背景の光が常に ON となるため、お勧めしません。**

対照セッティングフィールド中では、+ (up) または - (down) をそれぞれ 押して調整してください。

4. ラン画面に戻るには、カーソルを対照セッティングに動かし、次にもう 1 度押してください。プライム・モードからセットアップ・モードにエンターした場合、その画面に戻ります。

自己診断モード

診断内容

遠隔データトラックは、供給システムに伴ういくつかの問題を自己診断できます。モニターが問題を検知するとLED（B, 図 16）が点滅し、自己診断コードがディスプレイに表示されます。頁の を参照。表 433

付属品 光タワーキットが据え付けられている場合、タワー光が点燈するか、点滅します。を参照して下さい。表 4

自己診断画面は、自己診断コード条件が削除され次第、アクティブ画面になります。を参照して下さい。表 4

自己診断の受け取り通知をし、通常の操作画面に戻るには、1度押してください。 自己診断コードをクリアするには、そのコードの特定のセクションを参照してください。

を参照して下さい。図 16 いったん押してから戻して、自己診断画面にアクセスしてください。 システムは、現時点で警告 / 刑法が存在する場合にのみ、自己診断モードにエンターします。

制御不能自己診断コード画面

を参照して下さい。図 25 ポンプの制御不能が起こった場合、制御不能画面がアクティブになり、ポンプを停止します。

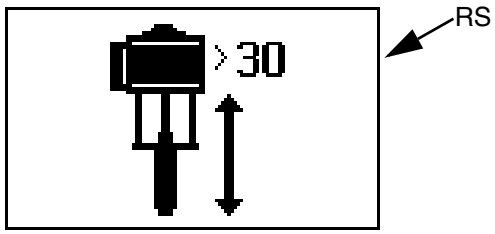


図 25 制御不能自己診断コード画面

1. 自己診断コードにある原因となる状況を修正してください。頁の を参照。表 433
2. 自己診断コードの受け取りを通知するには、押し、戻してから、前画面に戻ってください。
3. 制御不能自己診断 コードをクリアするには：
   a. いったん押してから戻してから、運転（ラン）モードから自己診断モードにエンターしてください。図 19
   b. 他の自己診断画面がアクティブでない場合、いったん押して戻してから制御不能自己診断画面にスクロールするか、前（ラン）画面に戻ってください。
   c. 制御不能自己診断画面が自己診断コードをクリアするまで、3 秒間押し続け、次の自己診断画面にスクロールするか、自己診断画面がアクティブでない場合、前運転（ラン）画面にスクロールしてください。

注意事項
この自己診断コードをクリアすると、直ちにエア・ソレノイドが活発化され、エアがモーターに送られます。

空打モニターを無効化するには、設定モードにして制御不能の数値を 0（ゼロ）にするか、トグル（RT）のチェックを外します。(を参照)。を参照して下さい。図 22

急上昇自己診断コード画面

を参照して下さい。図 26 ポンプが急上昇症状を示し、E1 自己診断コードが ON になっているとき、急上昇画面がアクティブになります。

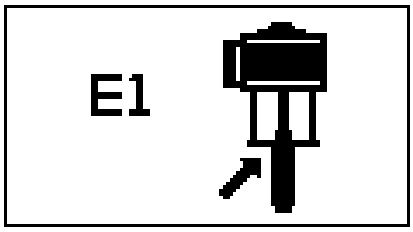


図 26: 急上昇自己診断コード画面

1. いったん押してから戻して急上昇画面からエグジット（退出）してください。⊠ これにより、自己診断コードが自己診断 コードと認識されるようになります。認識される自己診断コードがクリアされていません。受け取り通知されたのみです。
2. 自己診断コードにある原因となる状況を修正してください。頁の を参照。表 433
3. 自己診断コードをクリアするには、急上昇自己診断画面にナビゲートしてください。
   a. いったん押してから戻してから、運転（ラン）モードから自己診断モードにエンターしてください。⊠
   b. いったん押してから戻してから急上昇モードにスクロールするか、ほかにアクティブな自己診断がない場合、画面前の運転（ラン）画面に戻ってください。⊠
   c. 自己診断コードをクリアするまで、急上昇自己診断画面上を 3 秒間押し続け、次の自己診断画面にスクロールするか、自己診断画面がアクティブでない場合、前運転（ラン）画面にスクロールしてください。⊠

急急下降自己診断コード画面

を参照して下さい。図 27 ポンプが急下降症状を示し、E2 自己診断 コードが ON になったとき、急下降画面がアクティブになります。

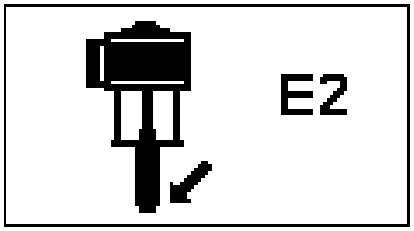


図 27: 急下降自己診断コード画面

1. いったん押してから戻して、急下降画面からエグジット（退出）してください。⊠
2. 自己診断コードにある原因となる状況を修正してください。頁の を参照。表 433
3. 自己診断コードをクリアするには、急下降自己診断画面にナビゲートしてください。
   a. いったん押してから戻してから、運転（ラン）モードから自己診断モードにエンターしてください。⊠
   b. いったん押してから戻して急下降自己診断画面にスクロールするか、そのほかにアクティブな自己診断がない場合、画面前ラン画面に戻ってください。⊠
   c. 急落自己診断画面上を３秒間押し続け、自己診断コードをクリアし、次の自己診断画面にスクロールするか、そのほかに活発な自己診断画面がない場合、前ラン画面に戻ってください。⊠

断線・断路ソレノイド自己診断コード画面

を参照して下さい。図 28 システムが断線・断路エア・モーター・ソレノイドを感知し、E4 自己診断コードが ON になったとき、断線・断路ソレノイド画面がアクティブになります。

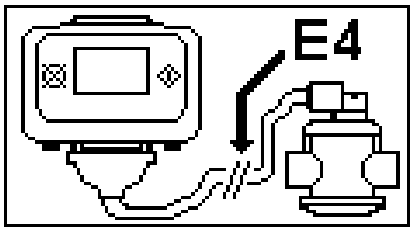


図 28: 断線・断路ソレノイド自己診断コード画面

1. いったん押してから戻して、断線・断路ソレノイド画面から退出してください。⊗
2. 自己診断コードの原因となる状況を修正して、表 4 ページの 33 を参照してください。
3. システムが断線・断路ソレノイドが繋がれたことを感知すると、自己診断コードは自動的にクリアします。

ドラム 低 / 空 自己診断コード画面

図 29 と図 30 を参照して下さい。ドラム 低 / 空 センサーが作動する場合、どのセンサー・セッティングが選ばれているかにより、ドラム 低 または ドラム 空 画面がアクティブになります。28 ページを参照してください。

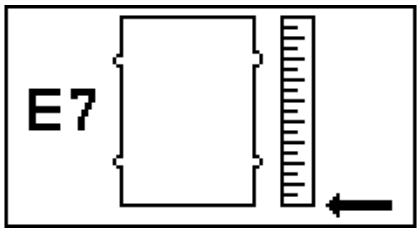


図 29: ドラム 空 自己診断 コード 画面

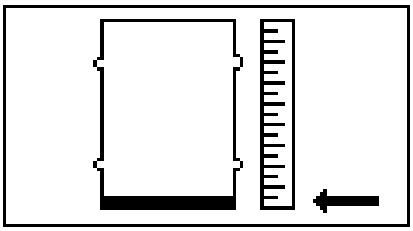


図 30. ドラム 低 自己診断 コード 画面

1. いったん押してから戻して、ドラム 低 / 空 画面をエグジット（退出）してください。⊗ これにより、自己診断コードが自己診断 コードと認識されるようになります。認識される自己診断コードがクリアされていません。受け取り通知されたのみです。
2. 低 または 空 ドラムを充填ドラムと交換してください。センサーが低 または 空 ドラム を感知しなくなったら、自己診断コードは自動的にクリアします。

リード・スイッチ自己診断コード画面

を参照して下さい。図 31

システムがエア・モーター・リード・スイッチのエラーを感知すると、リード・スイッチ自己診断画面がアクティブになります。

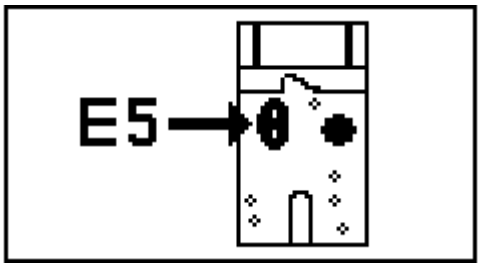


図 31 リード・スイッチ自己診断コード画面

1. いったん押してから戻して自己診断画面をエグジット（退出）してください。⊠
2. 自己診断コードにある原因となる状況を修正してください。頁の を参照。表 433
3. 自己診断コードをクリアするには、リード・スイッチ自己診断画面をナビゲートしてください。
   a. いったん押してから戻してから、運転（ラン）モードから自己診断モードにエンターしてください。⊠
   b. いったん押してから戻して、リード・スイッチ自己診断画面をスクロールするか、または、そのほ k ないアクティブな自己診断画面がない場合、前ラン画面に戻ってください。⚠
   c. リード・スイッチ自己診断画面を 3 秒間押し続け、自己診断コードをクリアし、次の自己診断画面にスクロールするか、または、そのほかにアクティブな自己診断画面がない場合、前ラン画面に戻ってください。⊠

メンテナンス・カウンタ失効画面

を参照して下さい。図 32

システムが設定点のサイクル / ガロン / リッター数から 0 までカウント・ダウンした場合、メンテナンス・カウンタ失効画面がアクティブになります。

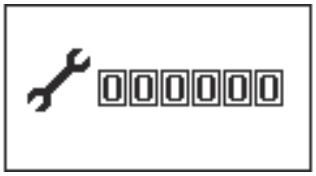
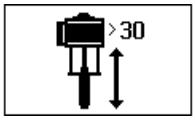
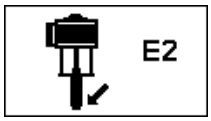
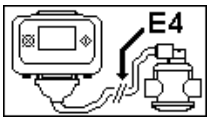
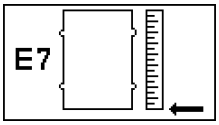
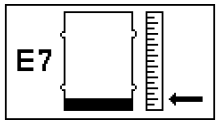
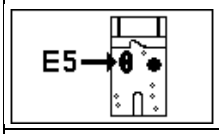
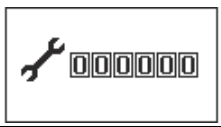


図 32. メンテナンス・カウンタ失効画面

1. いったん押してから戻して、メンテナンス カウンタ失効画面からエグジット（退出）してください。⊠
2. 必要なメンテナンスを行ってください。
3. メンテナンス・カウンタをリセットしてください。**ページのセットアップ 画面** 227 を参照してください。

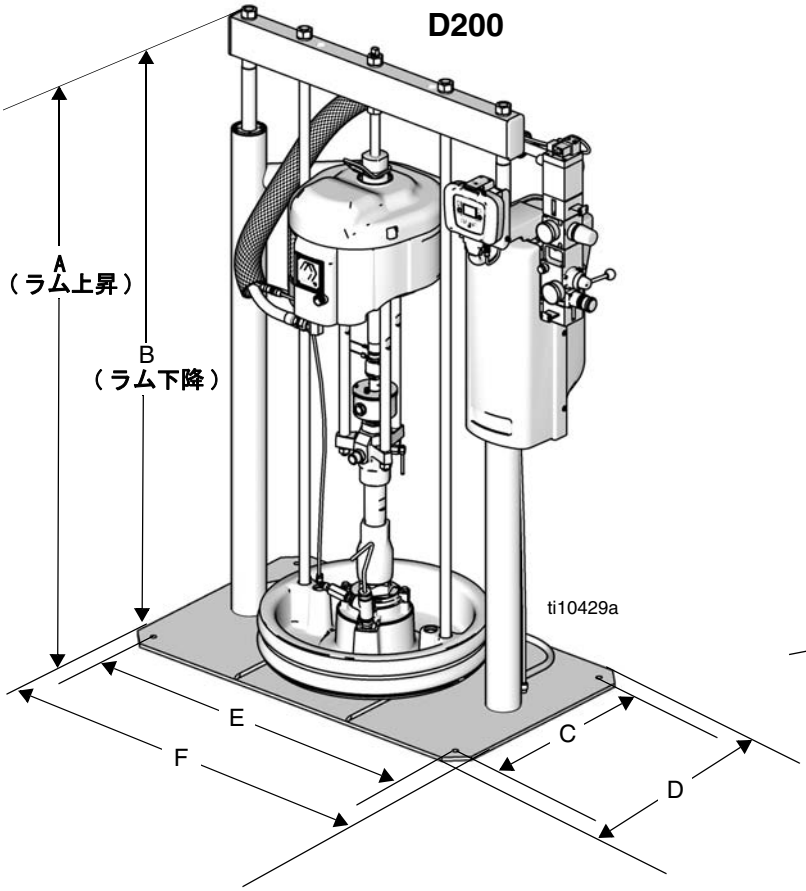
表 4 : 自己診断コード

記号	コード番号	コード内容	診断	原因	LED 点滅・コード*	アクセサリー光タワーコード
		制御不能	ポンプが、空打設定限界値より速いサイクルで作動している。	• エア圧が高くなった。 • 排出量が多くなった。 • 液体供給容器が空になった。	2	赤い固体
	E1	急急上昇	上昇行程中に液漏れが発生。	ピストンバルブまたはピストンパッキンの摩耗。	7	黄色い固体
	E2	急下降	下降行程中に液漏れが発生。	取り入れロバルブまたはプライミング・ロッド・シールの磨耗。	6	黄色い固体
	E4	ソレノイドの断線，断路	ソレノイドが断線または断路されている。	• ソレノイドのプラグが差し込まれていない。 • ソレノイドのワイヤ損傷。	3	赤い固体
	E7	ドラム空	ドラム 空 センサーが作動しました。	交換 空 ドラム を 充填 ドラムに変換し、クリアしてください。	4	赤い固体
	E7	ドラム低	ドラム 低 センサーが作動しました。	交換 空 ドラム を 充填 ドラムに変換し、クリアしてください。	4	赤 フラッシング
	E5	リード・スイッチ	エア・モーターは、急下降工程なしに急上昇工程を数回行った、あるいはその逆の場合。	リード・スイッチの破損または断線・断路。	8	黄色い固体
		メンテナンス・カウンタ失効	メンテナンス・カウンタは、設定点から 0 までカウント・ダウンされました。	設定点 により設定されたサイクル / ガロン / リッター数は、最終リセット時以来、超過しました。	5	黄色 フラッシング

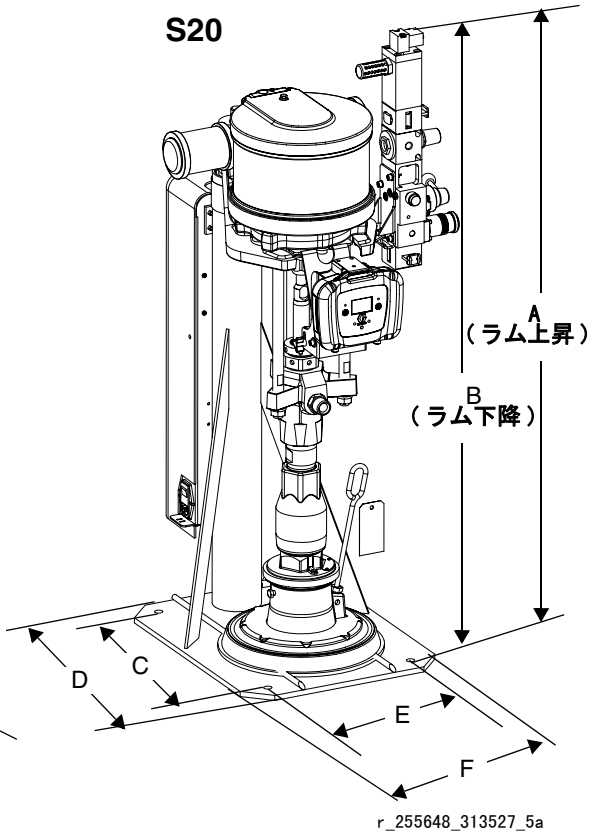
*LED（B、ページ）は、コード・点滅と一時休止を繰り返します。24

寸法

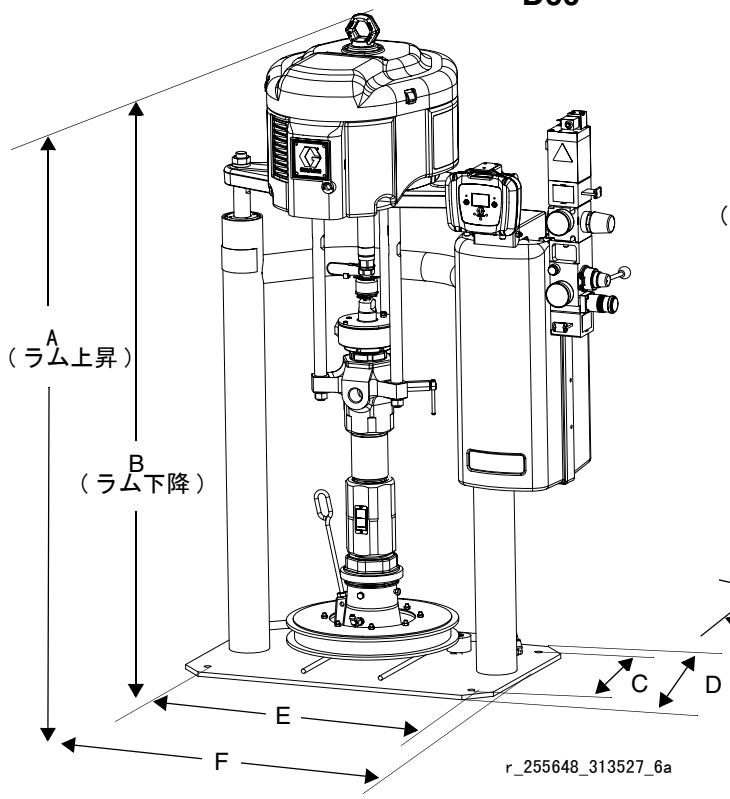
D200



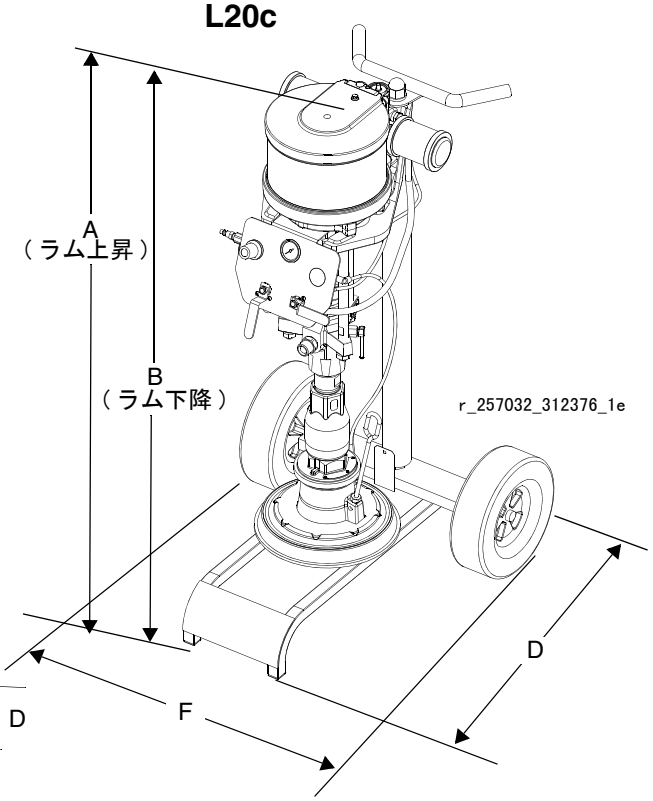
S20



D60



L20c



寸法

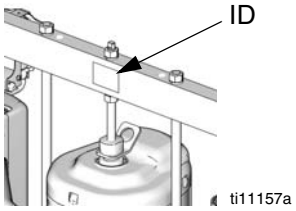
ラムモデル	A インチ（ミリ）	B インチ（ミリ）	C インチ（ミリ）	D インチ（ミリ）	E インチ（ミリ）	F インチ（ミリ）
L20c	69（1752.6）	44（1117.6）		21（533.4）		22（558.8）
S20	84（2133.6）	59（1498.6）	16（406.4）	19（482.6）	11（279.4）	17（431.8）
S20c	90（2286）	65（1651）		26.0（661）		22.1（562）
D60	89（2260.6）	59（1498.6）	14（406.4）	18（457.2）	24（609.6）	28（711.2）
D200	102.3（2599）	64.8（1646）	21.0（533）	25.0（635）	38.0（965）	42.0（1067）
D200s	104.9（2665）	70.3（1785）	23.0（584）	25.0（635）	45.0（1143）	48.0（1219）

重量

各利用可能プラテン定格に対する最大重量を確認するには以下の表を使用してください。

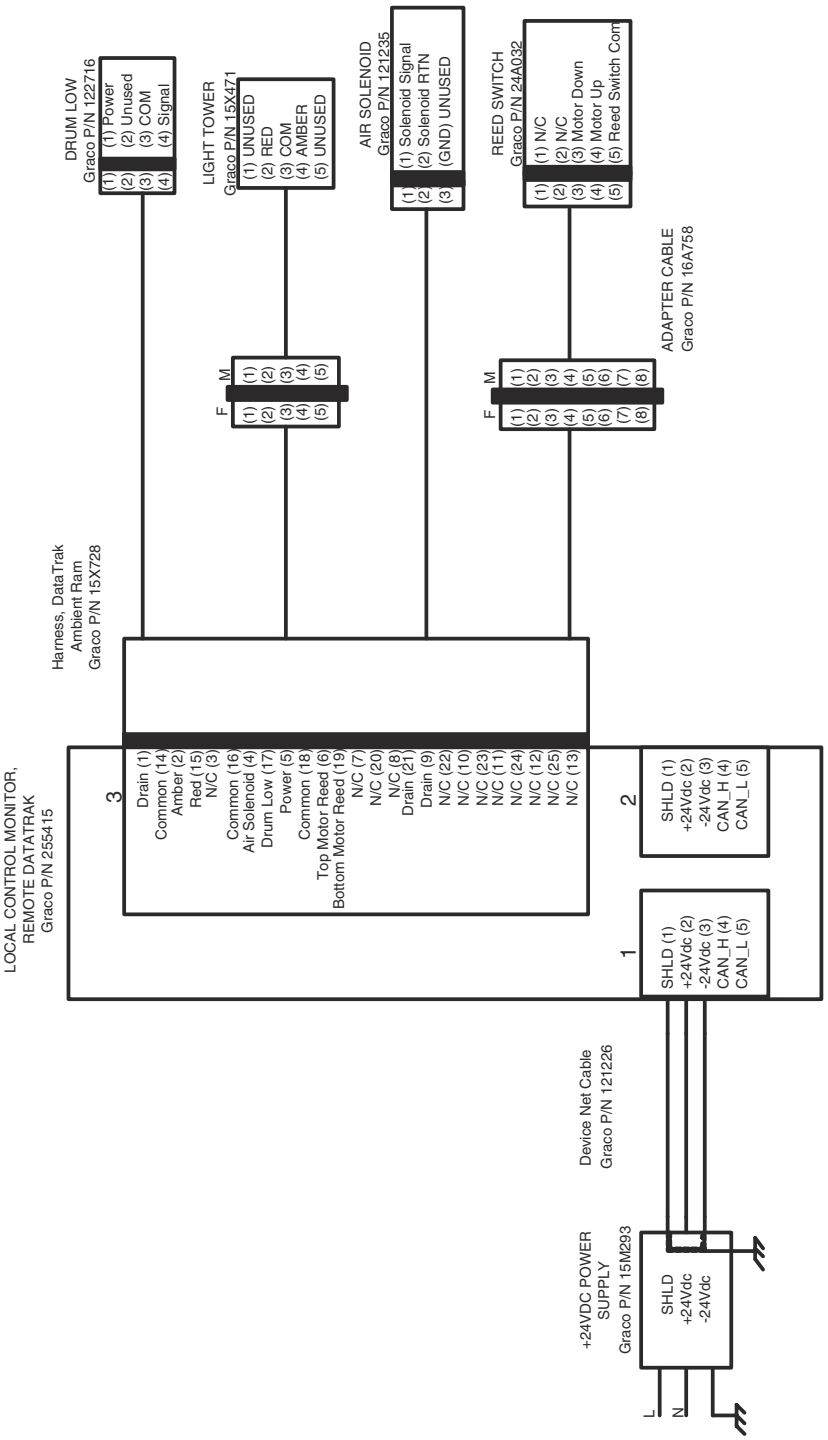
プラテン定格 ガロン（リットル）	最大重量 ポンド（kg）
55（200）	51（23）
30（115）	44（20）
16（60）	25（11.3）
8（30）	21（9.5）
5（20）	19（8.7）

ご使用の銘板（ID）で、供給システムの重量をチェックします。



回路図

遠隔データトラック、光 タワー、ドラム 低 / 空 センサー



D200S、D200、S20 および D60 供給システム

取扱説明書のポイント

中粘度から高粘度のシーリング材および粘着性物質の非加熱のバルク供給に使用可能。
危険な場所では使用しないで下さい。

安全対策： この説明書の指示は簡略化し、顧客サービスとしてのみ提供しております。この説明書は取扱説明書の代わりにすることを目的としておりません。機器の安全性および正しい操作方法についてご不明な点がある場合、Graco 取扱説明書 313526 をご覧ください。この機器を操作する前に、すべての指示および危険についてお読みになり理解されることは重要です。

警告

高圧噴射よる危険

ガン、ホース漏れ口、又は損傷したコンポーネントからの高圧の液体が、皮膚に穴を開けます。これはただ切り傷のように見えるかもしれませんが、体の一部の切断にもつながりかねない重傷の原因となります。**直ちに外科的処理を受けて下さい。**

- ガンを人や身体の一部に向けないで下さい。
- お客様の手をスプレーの先端の上に置かないで下さい。
- お客様の手、体、手袋、又はボロ布で漏れを止めようとしたり方向をそらしたりしようとしないで下さい。
- チップガードおよびトリガーガードが付いていない状態で絶対にスプレーしないで下さい。
- スプレー作業を中断するときは、引金のセーフティロックを掛けて下さい。
- **お客様がスプレー噴射を止める際は、**機器の清掃、点検、整備の前に、取扱説明書の圧力除去手順に従って下さい。

可動部品の危険

可動部分は、指や体の他の部分を引っ掛けたり切断したりする恐れがあります。

- 運動部品に近づかないで下さい。
- 保護器具やカバーのない状態で機器を操作しないで下さい。

跳ねによる危険

プラテンの吹き出し中に跳ねが生じることがあります。

- 最低限のドラム取り外し空圧を用いて下さい。

作業者の安全保護具

重大な人身事故から保護するため、装置の運転、修理を行なう時、または運転場所にいる時には適切な保護具を着用する必要があります。このガンは下記のものを含んでいますが、必ずしもこれに限定はされません：

- 視覚保護器具
- 液体、溶剤メーカによって勧められるように衣類と呼吸マスク
- 手袋
- 聴覚保護

ラムの始動および調整

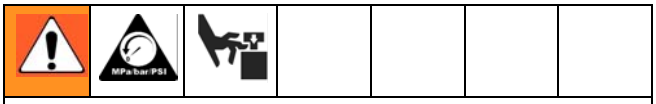
動く部分は指を挟んだり切断したりする恐れがあります。ポンプが運転され、ラムを上下させているときは、指および手をポンプの吸気口、プラテンおよびドラムの穴のふちに近づけないでください。

1. 全てのエアレギュレータおよびエアバルブを閉めます。
2. メインエアスライダー バルブを開いてラム エアレギュレータを 40 psi (0.28 MPa, 2.8 bar) に設定します。ディレクタバルブのハンドルを「上昇」に設定してラムを最高位まで上げます。**2 ボタンインターロック。**システムにこのような機能がある場合、ラムは上端に近づくと停止します。両方のボタンを押して、ラムが完全に上がるまでそのまま押し続けます。
3. プラテンのシール部にグリースまたは汲み上げる液体と相性のよい他の滑剤を塗ります。
4. ドラムのカバーを取り外しで液体の表面を直定規で滑らかにします。
5. ドラム一杯の液体をラムのベースに置き、ドラム停止の方に滑らせ、プラテンの下の中央に置きます。

プラテンのシール部を破損しないように、へこんだり破損したドラムは使用しないでください。

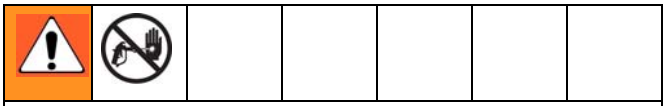
6. エア抜き棒を圧盤エア抜きポートから取り除いてください。
7. ディレクタバルブを「下方」に設定して、液体がプラテンブリードポートの上端に現れるまでラムを下げます。必要に応じてラムのエアレギュレータを調整します。ディレクタバルブを中点に設定してプラテンブリードポートを閉めます。**2 ボタンインターロック。**システムにこの機能がある場合、両方のボタンを押してそのまま押し続け、ラムの降下を開始します。

ポンプの始動および調整



運転中やポンプがエアで充填されているときに準備中のピストンに手や指を近づけないでください。準備中のピストンをチェック、清掃、または清浄化する前に「圧力開放手順」に従ってください。

1. ご使用のシステムの要求に従って、液体をポンプに供給します。
2. エア・モーター・スライダ・バルブを閉じてください。ラムのエアレギュレータを約 50 psi (0.35 MPA, 3.5 bar) に設定します。ディレクタバルブを「下」に設定します。
3. エアモーターレギュレータの圧力を下げてエアモーターのスライダーバルブを開きます。
4. エアモーターレギュレータをポンプがスタートするまで調整します。
5. エアが完全に排出され、ポンプおよびホースが液を吸い込むまでポンプをゆっくりと回転させます。
6. ガン / バルブの引き金を離し、引き金の安全装置にのロックを掛けます。ポンプの圧力が減少している必要があります



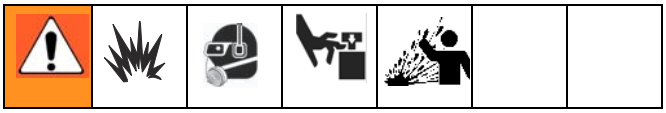
液体が噴出する危険を避けるため、ポンプに液体を呼び込むときに、手や指を使用してブリーダバルブ本体の下側にあるブリーダホールを塞ぐのは止めてください。ハンドルまたは自在スパナを使用してブリードプラグの開閉を行ってください。

7. ポンプが液体を適切に呼び込むのに失敗した場合、ポンプのブリードバルブを僅かに開きます。ポンプのブリードバルブの下側にあるブリードホールを、液体がブリードホールに現れるまで、呼び込みバルブとして使用します。プラグを閉めます。

必ず、可能な最低の液体圧力を使用してエアをポンプの外に出します。

8. ポンプおよびラインに液体を呼び込んで、適当な圧力および量のエアを供給すると、ポンプは、ガン / バルブの開閉に応じて起動および停止します。循環システムでは、ポンプはエア供給が停止されるまでオンデマンドで加速または減速します
9. ポンプの速度および液体の圧力をコントロールするには、エアモーター レギュレータを使用します。この場合、良好な結果を得るには最低圧力を使用するようにして下さい。高圧を使用すると、チップ／ノズルやポンプの早期摩耗の原因となります。

ドラムの変更



1. エアモーターのスライダーバルブを閉めてポンプを停止します。
2. ラムのディレクタバルブを「上」に設定してプラテンを上昇させ、直ちに吹き出しエアボタンボタンを押し、プラテンが完全にドラムの外に出るまでそのまま保持します。プラテンをドラムの外のだすのに必要な最小限の大きさのエア圧力を使用します。

材料の入ったドラム内のエア圧力が過剰になると、ドラムの破壊の原因になったり重傷を負う原因になったりします。プラテンはドラムの外で自由に動けるようになる必要があります。破損したドラムでドラム吹き出しエアを使用するのは止めてください。

3. 吹き出しエアボタンを解放してラムがその最高位に上昇できるようにします。**2ボタンインターロック。**システムがこのような特徴を示す場合、ラムは上端に近づくと停止します。両方のボタンを押して、ラムが完全に上がるまでそのまま押し続けます。
4. 空のドラムを取り外します。
5. プラテンを点検し、必要であれば、残っている材料または積み上がった材料を取り除きます。
6. 「始動」のステップ 4 に行き、ラムを調整します。

遠隔データトラック運転

「運転モード」の際の主要な機能

1. 「呼び水モード」に入るには、押して離します。
   a. 新しいドラムが設置されたとき、「呼び水モード」の間、押してそのまま保持してドラムの残量をドラム補給量にリセットします。
   b. 「呼び水モード」を終了するには、押します。「呼び水シンボル」は消えて、LED が点滅を停止して画面は「運転モード」に戻ります。
2. ジョブ合計カウンタをリセットするには、「運転モード」を押して 3 秒間そのまま保持します。
3. 「セットアップモード」に入るには押して 3 秒間そのまま保持します。
4. 「診断モード」に入るには、押して離します。システムは、警告すべき情報 / 警報があるときのみ「診断モード」に入ります。

L20c 供給システム

取扱説明書のポイント

中粘度から高粘度のシーリング材および粘着性物質の非加熱のバルク供給に使用可能。
危険な場所では使用しないで下さい。

安全対策： この説明書の指示は簡略化し、顧客サービスとしてのみ提供しております。この説明書は取扱説明書の代わりにすることを目的としておりません。機器の安全性および正しい操作方法についてご不明な点がある場合、Graco 取扱説明書 313526 をご覧ください。この機器を操作する前に、すべての指示および危険についてお読みになり理解されることは重要です。

警告

高圧噴射よる危険

ガン、ホース漏れ口、又は損傷したコンポーネントからの高圧の液体が、皮膚に穴を開けます。これはただ切り傷のように見えるかもしれませんが、体の一部の切断にもつながりかねない重傷の原因となります。**直ちに外科的処理を受けて下さい。**

- ガンを人や身体の一部に向けないで下さい。
- お客様の手をスプレーの先端の上に置かないで下さい。
- お客様の手、体、手袋、又はボロ布で漏れを止めようとしたり方向をそらしたりしようとしないで下さい。
- チップガードおよびトリガーガードが付いていない状態で絶対にスプレーしないで下さい。
- スプレー作業を中断するときは、引金のセーフティロックを掛けて下さい。
- **お客様がスプレー噴射を止める際は、**機器の清掃、点検、整備の前に、取扱説明書の圧力除去手順に従って下さい。

可動部品の危険

可動部分は、指や体の他の部分を引っ掛けたり切断したりする恐れがあります。

- 運動部品に近づかないで下さい。
- 保護器具やカバーのない状態で機器を操作しないで下さい。

跳ねによる危険

プラテンの吹き出し中に跳ねが生じることがあります。

- 最低限のドラム取り外し空圧を用いて下さい。

作業者の安全保護具

重大な人身事故から保護するため、装置の運転、修理を行なう時、または運転場所にいる時には適切な保護具を着用する必要があります。このガンは下記のものを含んでいますが、必ずしもこれに限定はされません：

- 視覚保護器具
- 液体、溶剤メーカによって勧められるように衣類と呼吸マスク
- 手袋
- 聴覚保護

ラムの始動および調整

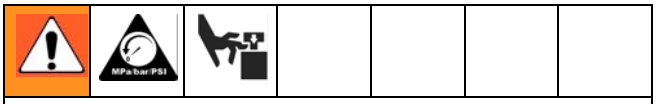
動く部分は指を挟んだり切断したりする恐れがあります。ポンプが運転され、ラムを上下させているときは、指および手をポンプの吸気口、プラテンおよびドラムの穴のふちに近づけないでください。

1. 全てのエアレギュレータおよびエアバルブを閉めます。
2. 導波器バルブハンドルを UP に設定し、ラムを最高位まで上げます。
3. プラテンのシール部にグリースまたは汲み上げる液体と相性のよい他の滑剤を塗ります。
4. ドラムのカバーを取り外しで液体の表面を直定規で滑らかにします。
5. ドラム一杯の液体をラムのベースに置き、ドラム停止の方に滑らせ、プラテンの下の中央に置きます。

プラテンのシール部を破損しないように、へこんだり破損したドラムは使用しないでください。

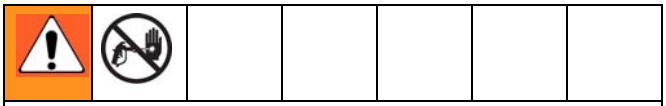
6. エア抜き棒を圧盤エア抜きポートから取り除いてください。
7. エレベーター導波器バルブ を DOWN にして、プラテンブリード ポートに液が見えるようになるまで、ラムを下げ続けます。プラテンブリード ポートを閉めます。

ポンプの始動および調整



運転中やポンプがエアで充填されているときに準備中のピストンに手や指を近づけないでください。**準備中のピストンをチェック**、清掃、または清浄化する前に「圧力開放手順」に従ってください。

1. ご使用のシステムの要求に従って、液体をポンプに供給します。
2. エアモーター バルブを閉めます。ディレクタバルブを「下」に設定します。
3. エアモーターレギュレータの圧力を下げてエアモーターの遮断バルブを開きます。
4. エアモーターレギュレータをポンプがスタートするまで調整します。
5. エアが完全に排出され、ポンプおよびホースが液を吸い込むまでポンプをゆっくりと回転させます。
6. ガン / バルブの引き金を離し、引き金の安全装置にのロックを掛けます。ポンプの圧力が減少している必要があります



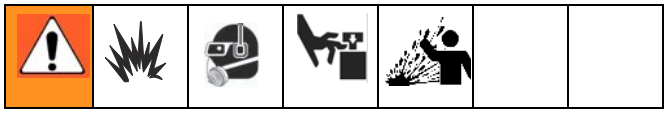
液体が噴出する危険を避けるため、ポンプに液体を呼び込むときに、手や指を使用してブリーダバルブ本体の下側にあるブリーダホールを塞ぐのは止めてください。ハンドルまたは自在スパナを使用してブリードプラグの開閉を行ってください。

7. ポンプが液体を適切に呼び込むのに失敗した場合、ポンプのブリードバルブを僅かに開きます。ポンプのブリードバルブの下側にあるブリードホールを、液体がブリードホールに現れるまで、呼び込みバルブとして使用します。プラグを閉めます。

必ず、可能な最低の液体圧力を使用してエアをポンプの外に出します。

8. ポンプおよびラインに液体を呼び込んで、適当な圧力および量のエアを供給すると、ポンプは、ガン / バルブの開閉に応じて起動および停止します。循環システムでは、ポンプはエア供給が停止されるまでオンデマンドで加速または減速します
9. ポンプの速度および液体の圧力をコントロールするには､エアモーター レギュレータを使用します。この場合、良好な結果を得るには最低圧力を使用するようにして下さい。高圧を使用すると、チップ／ノズルやポンプの早期摩耗の原因となります。

ドラムの変更



1. エアモーターバルブを閉めてポンプを停止します。
2. ラムの導波器バルブを UP に設定してプラテンを上昇させ、直ちにブローオフ エアボタンを押し、プラテンが完全にドラムの外に出るまでそのまま押し続けます。プラテンをドラムの外のだすのに必要な最小限の大きさのエア圧力を使用します。

材料の入ったドラム内のエア圧力が過剰になると、ドラムの破壊の原因になったり重傷を負う原因になったりします。プラテンはドラムの外で自由に動けるようになる必要があります。破損したドラムでドラム吹き出しエアを使用するのは止めてください。

3. 吹き出しエアボタンを解放してラムがその最高位に上昇できるようにします。
4. 空のドラムを取り外します。
5. プラテンを点検し、必要であれば、残っている材料または積み上がった材料を取り除きます。
6. 「始動」のステップ 4 に行き、ラムを調整します。

製品仕様

最大エア入力圧力（供給システム）/ エアインレットサイズ	
L20c - 2 インチ昇降機、5 ガロン（20 リットル）. . .	100 psi (0.7 MPa、7 bar)/ 1/2 npsm(f)
S20 - 3 インチ シングルポスト、5 ガロン（20 リットル）.	125 psi (0.9 MPa、9 バール)/ 1/2 npt(f)
D60 - 3 ンチ デュアルポスト、16 ガロン（60 リットル L)、5 ガロン（20 リットル)、30 ガロン（115 リットル）.	150 psi (1.0 MPa、10 バール)/ 3/4 npt(f)
D200 - 3 インチ デュアルポスト、55 ガロン（200 リットル L)、30 ガロン（115 リットル）16 ガロン（60 リットル)、8 ガロン（30 リットル)、5 ガロン（20 リットル）.	150 psi (1.0 MPa、10 バール)/ 3/4 npt(f)
D200s - 6.5 インチ デュアルポスト、55 ガロン（200 リットル)、30 ガロン（115 リットル）.	125 psi (0.9 MPa、9 バール)/ 3/4 npt(f)
液体およびエアの最大使用圧力、および重量（排気ポンプ）.	Check-Mate ポンプ パッケージは、説明書 312376 を参照してください。 Dura-Flo ポンプパッケージは、311826、311828、311833 の各説明書を参照してください。
ポンプ接液部品	Check-Mate 排気ポンプは、説明書 312375 を参照してください。 Dura-Flo 排気ポンプは、311717、311825、311827 の各説明書を参照してください。
プラテンコード（7 ページを参照）: 部品番号、接液部品	
B : 257727、5 ガロン（20 リットル） **J** : 257732、8 ガロン（30 リットル） **S** : 257737、16 ガロン（60 リットル）.	無電解ニッケル、ポリウレタン、ニトリル、炭素鋼、ポリエチレン、亜鉛メッキ炭素鋼、ブナ、316 SST、17-4HP SST
C : 257728、5 ガロン（20 リットル） **K**: 257733、8 ガロン（30 リットル） **T**: 257740、16 ガロン（60 リットル）.	無電解ニッケル、ポリウレタン、炭素鋼、ポリエチレン、ニトリル、亜鉛メッキ炭素鋼、ブナ、316 SST、17-4HP SST
F : 257729、5 ガロン（20 リットル） **L** : 257734、8 ガロン（30 リットル） **U** : 257738、16 ガロン（60 リットル）.	ステンレス鋼、ポリウレタン、PTFE メッキニトリル、ポリエチレン、ニトリル、PTFE、304 SST、316 SST、17-4PH SST
G : 257730、5 ガロン（20 リットル） **M** : 257735、8 ガロン（30 リットル） **W** : 257739、16 ガロン（60 リットル）.	無電解ニッケル、アラミド補強エラストマー、ゴム系 PSA、ニトリル、ポリエチレン、亜鉛メッキ炭素鋼、ブナ、1018 炭素鋼、304 SST、316 SST、17-4HP SST
H : 257731、5 ガロン（20 リットル） **R** : 257736、8 ガロン（30 リットル） **Y** : 257741、16 ガロン（60 リットル.	無電解ニッケル、アラミド補強エラストマー、ゴム系 PSA、ポリウレタン、ポリエチレン、ニトリル、亜鉛メッキ炭素鋼、ブナ、1018 炭素鋼、304 SST、316 SST、17-4HP SST
7 : 255661、30 ガロン.（115 リットル）.	鉛メッキ炭素鋼、EPDM（エチレンプロピレンジエンゴム）、sst、フルオロエラストマー
8 : 255662、55 ガロン.（200 リットル）.	PTFE、EPDM、PTFE 被覆アルミニウム、亜鉛メッキ炭素鋼、316 SST
9 : 255663、55 ガロン.（200 リットル）.	EPDM、アルミニウム、亜鉛メッキ炭素鋼、316 SST
A : 255664、55 ガロン（200 リットル）.	PTFE、ネオプレン、アルミニウム、亜鉛メッキ炭素鋼、316 sst
周囲運転温度範囲（供給システム）	32-120 - F (0- 49C) -
音響 データ.	別のエアモーター説明書を参照してください。
外部電源要件 DatraTrak	
AC 電源ユニット.	100-240 Vac、50/60 Hz、単相、1.2 アンペア最大引き出し
DC 電源ユニット.	24 Vdc、1.2 アンペア最大引き出し

Graco Standard Warranty

Graco warrants all equipment referenced in this document which is manufactured by Graco and bearing its name to be free from defects in material and workmanship on the date of sale to the original purchaser for use. With the exception of any special, extended, or limited warranty published by Graco, Graco will, for a period of twelve months from the date of sale, repair or replace any part of the equipment determined by Graco to be defective. This warranty applies only when the equipment is installed, operated and maintained in accordance with Graco's written recommendations.

This warranty does not cover, and Graco shall not be liable for general wear and tear, or any malfunction, damage or wear caused by faulty installation, misapplication, abrasion, corrosion, inadequate or improper maintenance, negligence, accident, tampering, or substitution of non-Graco component parts. Nor shall Graco be liable for malfunction, damage or wear caused by the incompatibility of Graco equipment with structures, accessories, equipment or materials not supplied by Graco, or the improper design, manufacture, installation, operation or maintenance of structures, accessories, equipment or materials not supplied by Graco.

This warranty is conditioned upon the prepaid return of the equipment claimed to be defective to an authorized Graco distributor for verification of the claimed defect. If the claimed defect is verified, Graco will repair or replace free of charge any defective parts. The equipment will be returned to the original purchaser transportation prepaid. If inspection of the equipment does not disclose any defect in material or workmanship, repairs will be made at a reasonable charge, which charges may include the costs of parts, labor, and transportation.

THIS WARRANTY IS EXCLUSIVE, AND IS IN LIEU OF ANY OTHER WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR WARRANTY OF FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Graco's sole obligation and buyer's sole remedy for any breach of warranty shall be as set forth above. The buyer agrees that no other remedy (including, but not limited to, incidental or consequential damages for lost profits, lost sales, injury to person or property, or any other incidental or consequential loss) shall be available. Any action for breach of warranty must be brought within two (2) years of the date of sale.

GRACO MAKES NO WARRANTY, AND DISCLAIMS ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, IN CONNECTION WITH ACCESSORIES, EQUIPMENT, MATERIALS OR COMPONENTS SOLD BUT NOT MANUFACTURED BY GRACO. These items sold, but not manufactured by Graco (such as electric motors, switches, hose, etc.), are subject to the warranty, if any, of their manufacturer. Graco will provide purchaser with reasonable assistance in making any claim for breach of these warranties.

In no event will Graco be liable for indirect, incidental, special or consequential damages resulting from Graco supplying equipment hereunder, or the furnishing, performance, or use of any products or other goods sold hereto, whether due to a breach of contract, breach of warranty, the negligence of Graco, or otherwise.

FOR GRACO CANADA CUSTOMERS

The Parties acknowledge that they have required that the present document, as well as all documents, notices and legal proceedings entered into, given or instituted pursuant hereto or relating directly or indirectly hereto, be drawn up in English. Les parties reconnaissent avoir convenu que la rédaction du présente document sera en Anglais, ainsi que tous documents, avis et procédures judiciaires exécutés, donnés ou intentés, à la suite de ou en rapport, directement ou indirectement, avec les procédures concernées.

Graco Information

For the latest information about Graco products, visit www.graco.com.

TO PLACE AN ORDER, contact your Graco distributor or call to identify the nearest distributor.
Phone: 612-623-6921 **or Toll Free:** 1-800-328-0211 **Fax:** 612-378-3505

All written and visual data contained in this document reflects the latest product information available at the time of publication.
Graco reserves the right to make changes at any time without notice.

This manual contains Japanese. MM 313526

Graco Headquarters: Minneapolis
International Offices: Belgium, China, Japan, Korea

GRACO INC. P.O. BOX 1441 MINNEAPOLIS, MN 55440-1441
www.graco.com